			シラバス				
科目の基礎情報①							
授業形態	講義	科目名		ブライダル知識	ŧΙΑ		
必修選択	必修 (学則表記) ブライダル知識 I A						
開講 単位数 時間数						時間数	
年次	1年	学科	ウェディングプラン	·ナー科	1	15	
使用教材	ブライダルコーディ	ネーターテキスト	・スタンダード	出版社	公益社団法人日本ブラ	ライダル文化振興協会	
			科目の基礎情報②				
授業のねらい	現場での実践に活	かせるブライダル	レの基礎知識・用語・業界特性	を理解・習得する			
到達目標	ブライダルコーディ ブライダルの基礎知		3級合格を目指す 解し使いこなせるようになる				
評価基準	テスト:60% 小テ	スト:20% 授業	態度:20%				
認定条件	·出席が総時間数6 ·成績評価が2以上		 vる者				
関連資格							
関連科目	ブライダル知識 II パーティプロデュー	ス・ホテルプラン	ィニング・オリジナルプランニンク	Ť			
備考	原則、この科目は対	対面授業形式に	て実施する				
担当教員	名畑 有香			実務	孫経験	0	
実務内容			スタントキャプテン及びキャプテ の基礎知識・用語・業界特性を		ンナー・プロデューサ	-―として7年勤務	
				羽勃化识学厂	とは哲学の展問が亦	これる ニレがないます	

	各回の展開						
回数	単元	内容					
1	オリエンテーション	プライダルコーディネート技能検定について理解する プライダルコーディネーターの定義を理解する					
2	結婚の定義	結婚の法的意義、婚姻の要件について理解する					
3	結婚の定義	結婚に関する言葉とその定義、結婚の類語を知る					
4	日本の結婚式 歴史と文化	日本の結婚の歴史について学ぶ					
5	日本の結婚式 歴史と文化	日本の結婚の歴史について学ぶ					
6	日本の結婚式 歴史と文化	日本の結婚の歴史について学ぶ宗教と結婚式について知る					
7	日本の結婚式 歴史と文化	結婚に関する風習・いわれについて学ぶ					
8	欧米の結婚式 歴史と文化	欧米の結婚式の歴史について知る					
9	欧米の結婚式 歴史と文化	欧米の結婚式の歴史について知る					
10	欧米の結婚式 歴史と文化	欧米の結婚式について知る					
11	欧米の結婚式 歴史と文化	欧米の結婚式について知る					
12	ブライダルビジネス ブライダル市場	ブライダル市場規模、市場規模の推移について把握する					
13	ブライダル業種	ブライダル関連業種について理解する					
14	テスト	前期内容のテストを実施する					
15	総合	テストの振り返りとまとめを行う					

			シラバス				
科目の基礎情報①							
授業形態	講義	科目名		ブライダル知識	ŧIВ		
必修選択	必修選択 必修 (学則表記) プライダル知識 I B						
開講 単位数 時間						時間数	
年次	1年	学科	ウェディングプラン	ナー科	1	15	
使用教材	ブライダルコーディ	ネーターテキスト	スタンダード	出版社	公益社団法人日本プラ	ライダル文化振興協会	
			科目の基礎情報②				
授業のねらい	現場での実践に活	かせるブライダル	vの基礎知識·用語·業界特性	を理解・習得する			
到達目標	ブライダルコーディ ブライダルの基礎9		級合格を目指す 似し使いこなせるようになる				
評価基準	テスト:60% 小テ	スト:30% 授業	態度:10%				
認定条件	・出席が総時間数 ・成績評価が2以」		る者				
関連資格							
関連科目	ブライダル知識 II パーティプロデュー	・ス・ホテルプラン	ニング・オリジナルプランニンク	ŗ*			
備考	原則、この科目は対面授業形式にて実施する						
担当教員	名畑 有香			実務	経験	0	
実務内容			スタントキャプテン及びキャプテ の基礎知識・用語・業界特性を		 ンナー・プロデューサ		
-	·			<u> </u>	<u> </u>	<u> </u>	

回数	単元	<b>各回の展開</b> 内容
1	前期IA振り返り ブライダル関連業種	前期で学んだIAの内容の振り返り ブライダル関連業種について理解する
2	エリア特性 ブライダル業界の1年	結婚における地域特有の風習について学ぶ プライダル業界の1年の流れと集客システムについて理解する
3	見合いと婚約	見合い、婚約、婚約記念品について学ぶ
4	見合いと婚約	見合い、婚約、婚約記念品について学ぶ
5	結納·婚約式	結約について学ぶ
6	結納·婚約式	結納について学ぶ 婚約式、婚約披露パーティー、両家顔合わせについて学ぶ
7	ブライダル準備 キリスト教式	結婚までのスケジュールを理解する キリスト教式(カトリックとプロテスタント)について学ぶ
8	神前式	神前式の歴史と現状について知る 神前式式次第①
9	神前式	神前式式次第②
10	仏前式 拳式スタイル小テスト	仏前式の歴史と現状、仏前式式次第について知る キリスト教式・神前式・仏前式の挙式スタイルについての小テスト
11	人前式・シビルマリッジ	人前式、シビルマリッジの式次第について学ぶ
12	披露宴	披露宴のスタイル、披露宴の時間帯について学ぶ
13	披露宴の演出プラン	披露宴の進行について理解する
14	後期テスト	後期内容のテスト実施
15	総合授業	テストの振り返りとまとめ

			2 = 127				
			シラバス				
科目の基礎情報①							
授業形態	講義	科目名		未来デザインフ	プログラムA		
必修選択	必修	(学則表記)		未来デザインフ	プログラムA		
		開講			単位数	時間数	
年次	1年	学科	ウェディングプラン・	ナー科	1	15	
使用教材	7つの習慣Jテキスト	、夢のスケッチス	ブック	出版社	FCEエデュケーション	,	
			科目の基礎情報②				
授業のねらい			:心の調和」を体現する為の授: 生を発揮して物事にチャレンジ			で、社会人/職業	
到達目標			んな考え方や行動習慣が必要 主体性を発揮できる様になる	なのかを理解する	3		
評価基準	小テスト/レポート:	20% 授業態度	:40% 提出物:40%				
認定条件	・出席が総時間数の ・成績評価が2以上		る者				
関連資格							
関連科目	キャリアデザイン [ /	A、キャリアデザイ	′ン I Β				
備考	原則、この科目は対	対面授業形式にで	て実施する				
担当教員	佐藤 百華			実	務経験		
実務内容							

	各回の展開					
回数	単元	内容				
1	専門学校へようこそ!	未来デザインプログラム授業への価値付けを行い、日誌を書くことの意味や今日から実行できる機会を考える				
2	自分制限パラダイムを解除しよう!	自分制限パラダイムの概念を知り、自分制限パラダイムを取り払った状態で行動が継続できる様に考える				
3	自信貯金箱	自信貯金箱の概念を理解すると共に、自分自身への約束を守る大切さを学ぶ				
4	刺激と反応	刺激と反応の考え方を理解し、どの様な状況でも一時停止ボタンを使い主体的に判断・行動していべことの大切さを考える				
5	言霊~ことだま~	言葉の持つ力や自分の言動が、描く未来や成功に繋がっていくことを学ぶ				
6	影響の輪	集中すべき事、集中すべきでない事を明確にし、今自分がやるべき事、考えるべき事を優先順位を考えながら整理していく大切さ を学ぶ				
7	選んだ道と選ばなかった道	自分の選択は自分の気持ち次第であり、自分が決めたことに対して、最後までやり遂げる大切さを学ぶ				
8	割れた窓の理論	規則を守る大切さ、重要性を理解する				
9	人生のビジョン	10年後のなりたい自分を考えることにより、入学時に考えた「卒業時の姿」をより具体的に考える				
10	自分の価値観を知る	なりたい姿を鮮明にすることの大切さを知り、自分の価値観を深堀りすることで、将来のなりたい姿を具体的にイメージできるプロセスを学ぶ				
11	大切なこととは?	なりたい自分になるために優先すべき「大切なこと」は、夢の実現や目標達成に直接関係することだけではなく、間接的に必要なこともあることを学ぶ				
12	一番大切なことを優先する	スケジュールの立て方を学ぶ。自らが決意したことを実際の行動に移すことの大切さを学ぶ				
13	時間管理のマトリクス	第2領域(緊急性はないが重要なこと)を優先したスケジュール管理について学ぶ				
14	私的成功の振り返り	主に私的成功の習慣(前期授業内容)の復習(知識確認)				
15	リーダーシップを発揮する	リーダーシップを発揮するためには、「主体性」が問われることを学ぶ				

### シラバス 科目の基礎情報① 授業形態 未来デザインプログラムB 講義 科目名 未来デザインプログラムB 必修選択 必修 (学則表記) 開講 単位数 時間数 ウェディングプランナー科 年次 1年 学科 15 1 使用教材 7つの習慣Jテキスト、夢のスケッチブック 出版社 FCEエデュケーション 科目の基礎情報② 三幸学園の教育理念である「技能と心の調和」を体現する為の授業として、7つの習慣を体系的に学ぶことで、社会人/職業 人としてあるべき人格を高め、主体性を発揮して物事にチャレンジできる人材に成長する 授業のねらい 「自立」と「相互依存」のためにはどんな考え方や行動習慣が必要なのかを理解する・他者へのリーダーシップを醸成し、主体性を発揮できる様になる 到達目標 評価基準 小テスト/レポート:20% 授業態度:40% 提出物:40% ·出席が総時間数の3分の2以上ある者 ·成績評価が2以上の者 認定条件 関連資格 関連科目 キャリアデザイン [ A、キャリアデザイン [ B 備考 原則、この科目は対面授業形式にて実施する 担当教員 佐藤 百華 実務経験 実務内容

回数		<b>各回の展開</b> 内容
1	信頼貯金箱	信頼貯金箱の概念を理解し、周囲から信頼されるための考え方を学ぶ
2	Win-Winを考える	お互いがハッピーになれる方法を考えることの大切さを学ぶ
3	豊かさマインド	人を思いやることは自分自身のためでもあることを学ぶ
4	理解してから理解される	人の話の聴き方を考え、理解してから理解するという考え方があるということを学ぶ
5	相乗効果を発揮する	多様性や人と違いがあることに価値があることを学ぶ
6	自分を磨く	自分を磨くことの大切さ、学び続けることの大切さを考える
7	未来は大きく変えられる	人生は選択の連続あり、未来は自分の選択次第であることを学ぶ
8	人生ビジョンを見直そう	自らが立てたライフブランを現実的な視点から見つめ、必要な軌道修正を考える
9	未来マップを作ろう①	未来の自分の姿(仕事、家庭、趣味など)を写真や絵で表現するマップを作成し、将来の夢を実現するモチベーションを高めていく
10	未来マップを作ろう②	未来マップの発表を通して、自身の夢を実現する決意をする
11	感謝の心	人間関係構築/向上の基本である感謝の心について考える
12	7つの習慣授業の復習	7つの習慣の関連性を学ぶとともに、私的成功が公的成功に先立つことを理解する
13	未来デザインプログラムの振り返り	7つの習慣など、未来デザインプログラム授業で学んだことの復習(知識確認)
14	2年生に向けて①	1年後の自分の姿を鮮明にし、次年度への目標設定を考える
15	2年生に向けて②	1年後の自分の姿を鮮明にし、次年度への目標設定を考える

#### 科目の基礎情報① 授業形態 科目名 ブライダルビジネスマナー 讃義 必修選択 ブライダルビジネスマナー 選択 (学則表記) 開講 単位数 時間数 年次 1年 ウェディングプランナー科 2 30 学科 サービス接遇検定3級公式テキストサービス接遇検定実問題集3級 使用教材 早稲田教育出版 出版社 科目の基礎情報② 授業のねらい 敬語の使い方や履歴書の書き方、ビジネス文書の書き方など、社会人としての考え方やマナーを身につける -ビス接遇検定3級に合格する 到達日標 基本的なビジネス文書を作成することができる 小テスト30%·提出物10%·授業態度20%·検定合格40% 評価基準 出席が総時間数の3分の2以上ある者 認定条件 ・成績評価が2以上の者 関連資格 関連科目 備考 原則、この科目は対面授業形式にて実施する 担当教員 三星 由香 実務経験 0 都内の専門式場を中心に婚礼司会者として約10年間勤務をした実務経験を基に、社会人として求められるビジネスマナー に関する知識を教授する 実務内容 習熟状況等により授業の展開が変わることがあります 各回の展開 内容 回数 単元 接客業におけるビジネスマナーの重要性を知る 敬語3種類の理解を学び、二重敬語など今後の話し方も考える 検定対策の為、話す・書くの両方ができるように理解する ·ビジネスマナーとは ·敬語① 敬語② 2 サービススタッフの資質 サービス業界で求められている敬語、話し方の重要性を学ぶ · 専門知識 · 一般知識 ・サービスの種類や機能について学ぶ ・一般知識・ことわざ・慣用句・物の数え方など学ぶ 3 職場・来客などのコミュニケーションを良くする方法を学ぶ 一般的なマナーの復習とともに、お客様から信頼される態度や言葉遣いを学ぶ 4 人間関係 苦情や問い合わせについての対応方法を学ぶ 環境整備はお客様の為に大切な事を理解する 金品管理や金銭授受の言葉と動作、領収書について学ぶ 祝儀袋の上書を用語・現金の包み方・袱紗などのマナーを学ぶ 問題処理 ・環境整備・金品管理 ・慶事・弔事のマナー 5 検定対策① 過去問題より検定対策 6 7 検定対策② 過去問題より検定対策 検定対策③ 過去問題より検定対策 8 縦書き・横書きのレイアウトを学ぶ 文書の種類、構成や頭後と結語、時候の挨拶などを学ぶ 9 社交文書① 郵便の基礎知識を学び、宛名の書き方、返信はがきのマナーを学ぶ 年賀状の書き方を学ぶ 10 社交文書② 11 電話対応 電話の掛け方・受け方・伝言メモなどを学び、ロールプレイングを行う 12 名刺交換・お茶出し 名刺の受け渡し方法・お茶の出し方を学び、ロールプレイングを行う 13 現代のマナー 現代に必要なマナーを学ぶ 受付~誘導までご案内 14 受付~誘導までをロールプレイングで実践し学ぶ 総合学習 総まとめ 15

				シラバス				
				科目の基礎情報①				
±.	授業形態	講義	義 科目名 パーソナルカラー					
ų.	必修選択	選択	選択 (学則表記) パーソナルカラー					
			開講			単位数	時間数	
	年次	1年	学科 ウェディングプランナー科 2		30			
ſ	使用教材	パーソナルカラー: パーソナルカラー:			出版社	クリエスクール		
		1		科目の基礎情報②				
授:	業のねらい			的かつ実践的に身に付ける				
3	到達目標	パーソナルカラーコ 様々なブライダル:	コーディネート検定 シーンの実践にお 	Eに合格する いて色に対する提案力・コー・ 	ディネート力を発揮で	できる人材になる		
Ē	評価基準	小テスト40%・提出	出物30%·授業創	態度30%				
Ī	認定条件	・出席が総時間数 ・成績評価が2以_		56者				
B	関連資格							
Ī	関連科目							
	備考	原則、この科目は	対面授業形式にて	て実施する				
ž	担当教員	末光 貴子		実務経験				
5	実務内容	アパレル企画会社に、色に関する知		ランナーとして5年、美容専門等 る	学校で色彩講師教員	員として8年勤務をし	た実務経験を基	
i								
<b>—</b>				久向の展開	習熟状況等に	より授業の展開が変	きわることがあります	
回数		単元		各回の展開	習熟状況等に 内容	より授業の展開が変	きわることがあります	
	パーソナルカラー		パーソナルカラーの			より授業の展開が変	<b>えわることがあります</b>	
1			パーソナルカラーの ・色の持つ性質や特 ・有彩色と無彩色を ・色の三属性を理解	重要性を知る 特徴を理解する 理解する		より授業の展開が変	<b>たわることがあります</b>	
2	パーソナルカラー	について	・色の持つ性質や特・有彩色と無彩色を	重要性を知る ・一般を理解する ・理解する ・でする ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・		より授業の展開が変	<b>でわることがあります</b>	
2	パーソナルカラー 色の性質①	について	・色の持つ性質や特 ・有彩色と無彩色を ・色の三属性を理解 ・トーンごとに持つ色 ・色の心理的効果を ・配色の基礎を学び	重要性を知る ・一般を理解する ・理解する ・でする ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・		より授業の展開が変	<b>たわることがあります</b>	
2 3 4	パーソナルカラー 色の性質① 色のトーン① 色の心理的効果	について	・色の持つ性質や特 ・有彩色と無彩色を ・色の三属性を理解 ・トーンごとに持つ色 ・色の心理的効果を ・配色の基礎を学び	重要性を知る  ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・		より授業の展開が変	<b>でわることがあります</b>	
3 4 5	パーソナルカラー 色の性質① 色のトーン① 色の心理的効果 配色①	について	・色の持つ性質や特を ・有彩色と無彩色を理解 ・色の三属性を理解 ・トーンごとに対効果を ・配色の基礎を学び ・色相環・トーンを理 ・イメージ配色の重乳 ・和装の配色方法を ・色がなぜ見えるの。	重要性を知る ・一般を理解する ・理解する ・でする ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・		より授業の展開が変	でわることがあります	
1 2 3 4 5 6 7	パーソナルカラー 色の性質① 色のトーン① 色の心理的効果 配色① 配色②	について	・色の持つ性質や特を ・有彩色と無彩色を理解 ・色の三属性を理解 ・トーンごとに対効果を ・配色の基礎を学び ・色相環・トーンを理 ・イメージ配色の重乳 ・和装の配色方法を ・色がなぜ見えるの。	重要性を知る ・一般を理解する ・理解する ・理解する ・理解する ・のイメージを学ぶ ・理解する ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・		より授業の展開が変	でわることがあります	
1 2 3 4 5 6 7	パーソナルカラー 色の性質① 色のトーン① 色の心理的効果 配色① 配色② 光の三要素 眼のしくみ 対比・補色対比	について	・色の持つ性質や特を ・有彩色と無彩色を ・色の三属性を理解 ・一ンごとに対効果を ・配色の基礎を学び ・色相環・トーンを理 ・イメージ配色の主えを ・和装の配色方法を ・色要素を理解した ・対比・補色対比に ・加法混色と滅法混	重要性を知る ・一般を理解する ・理解する ・理解する ・理解する ・のイメージを学ぶ ・理解する ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・		より授業の展開が変	でわることがあります	
1 2 3 4 5 6 7 8	パーソナルカラー 色の性質① 色のトーン① 色の心理的効果 配色① 配色② 光の三要素 眼のしくみ 対比・補色対比 混色	について	・色の持つ性質や特を・有彩色と無彩色と、 ・色の三属性を理解・トーンごとに対効果を・色のの基礎を学び・・色の心理の基礎を学び・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	重要性を知る ・一般を理解する 理解する 理解する のイメージを学ぶ ・ 正理解する ・ 、配色構成を理解する ・ 解した上で配色を考える ・ 要性を理解する ・ 学ぶ かを学ぶ ・ かを学ぶ ・ かで学ぶ ・ かで学ぶ ・ かて学ぶ ・ かて学ぶ ・ かん・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	内容できる練習をするきる練習をする	より授業の展開が変	でわることがあります	
1 2 3 4 5 6 7 8 9	パーソナルカラー 色の性質① 色のトーン① 色の心理的効果 配色① 形の三要素 眼のしくみ 対比・補色対比 色のトーン②	について	・色の持つ性質や特を・有彩色と無彩色と、 ・色の三属性を理解・トーンごとに対効果を・色のの基礎を学び・・色の心理の基礎を学び・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	重要性を知る ・一様を理解する ・理解する ・理解する ・理解する ・のイメージを学ぶ ・理解する ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	内容できる練習をするきる練習をする	より授業の展開が変	でわることがあります	
1 2 3 4 5 6 7 8 9 10	パーソナルカラー 色の性質① 色のトーン① 色の心理的効果 配色① 配色② 光の三要素 眼のしくみ 対比・補色対比 色のトーン②	について	・色の持つ性質や特を ・有彩色と無彩色生 ・色の三属性を理解 ・トーンごとに特効果を ・配色の基礎を学び ・色相環・トーンでを理 ・和装の配色方法を ・力は、補色対比に ・対比、補色対比に ・対は、混色と滅法混 ・・カオーを相手 ・ドーンの4つのグルー ・メイケ・ネールを相手 ・ドレス・ブーケを相相	重要性を知る ・一様を理解する ・理解する ・理解する ・理解する ・のイメージを学ぶ ・理解する ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	内容できる練習をするきる練習をする	より授業の展開が変	でわることがあります	
1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11	パーソナルカラー 色の性質① 色のトーン① 色の心理的効果 配色② 光の三要素 眼のしくみ 対比・補色対比 色のトーン② 色のトーン②	について	・色の持つ性質や特を ・有彩色と無彩色と ・色の三属性を理解 ・一ンごとに特効果を ・配色の基礎を学び ・・色の心理 砂で理 ・・色の心理 砂で理 ・・の本を理解 ・・・の本の配色方法を ・・・カは、神色対比に ・がは、神色がは、神色がは、 ・・カは、神色が上に ・・カは、神色が上に ・・カーンのグルー ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	重要性を知る ・一様を理解する ・理解する ・理解する ・理解する ・のイメージを学ぶ ・理解する ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	内容できる練習をするきる練習をする	より授業の展開が変	でわることがあります	
1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12	パーソナルカラー 色の性質① 色のトーン① 色の心型的効果 配色① 配色② 光の三要素 眼のしくみ 対混色 色のトーン② 色のトーン② 検定対策① 検定対策②	COLT	・色の持つ性質ややを ・有彩色と無彩を理解 ・・色の二とに特効果を ・・色の心理の効果を ・・色の基準・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	重要性を知る ・一様を理解する ・理解する ・理解する ・理解する ・のイメージを学ぶ ・理解する ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	内容 できる練習をする きる練習をする できる練習をする	より授業の展開が変	でわることがあります	
1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 13	パーソナルカラー 色の性質① 色のトーン① 免の心型 配色① 配色② 光の三要素 眼のしくみ 対混色 色のトーン② 検定対策① 検定対策② 検定対策②	について 割定①	・色の持つ性質やもを ・有の一性質やもを理解・トーンには、 ・一との心理的の基準をで理解・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	重要性を知る  ・一様を理解する  ・でする  ・のイメージを学ぶ  ・理解する  ・、配色構成を理解する  ・のの名を表える  ・のののでは、  ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	内容 できる練習をする きる練習をする できる練習をする	より授業の展開が変	でわることがあります	

				シラバス 科目の基礎情報①			
:	授業形態	講義	科目名	行口の基礎情報①	キャリアデザイ	ンIA	
		選択		(学則表記) キャリアデザイン I A			
	处修送水	迭八	(17)3287		単位数	時間数	
	左为	1/5		ウーニッパデニン	.+ N	2	
	年次 	1年	学科	ウェディングプラン	/ナー科 	2	30
1	使用教材	各校就職ガイドB(	OOK		出版社	なし	
				科目の基礎情報②			
授	業のねらい	就職の心構えやな面接や内定後まで	企業のエントリー方 での流れを知る	法を知る			
3	到達目標	就職活動の流れる 魅力的な履歴書の 面接方法が実践っ	の書き方を習得す	<b></b>			
Ī	評価基準	授業態度30%・持	是出物40%·面接	£30%			
į	認定条件	·出席が総時間数 ·成績評価が2以	tの3分の2以上あ 上の者	る者			
ı	関連資格						
ı	関連科目	キャリアデザイン ]	ΙB				
	備考	原則、この科目は	オンデマンド授業チ	形式にて実施する			
i	担当教員	川野 愛佳		実務経験			
5	実務内容						
				<b>久口の屋間</b>	習熟状況等に	こより授業の展開が変	きわることがあります
回数		単元		各回の展開	内容		
1	就職活動について		2年間の就職活動の	D流れを把握する			
2	ブライダル業界の	2 ブライダル業界の仕事について		ブライダル業界の職業・職種について調べ把握する			
3	ブライダル関連企業について		ブライダル業界の職	業・職種について調べ把握する			
	ブライダル関連企		ブライダル業界の職				
4	ブライダル関連企自己分析①		ブライダル企業につ				
			ブライダル企業につ 自己分析方法を学	いて調べ把握する			
5	自己分析① 自己分析② 自己PR①		ブライダル企業につ 自己分析方法を学 自己分析方法を学 自己PRの書き方を	いて調べ把握する  び、実際に自己分析を行う  び、実際に自己分析を行う  学び、作成する			
5 6 7	自己分析① 自己分析② 自己PR① 自己PR②	業について	ブライダル企業につ 自己分析方法を学 自己分析方法を学 自己PRの書き方を 自己PRの書き方を	いて調べ把握する  び、実際に自己分析を行う  び、実際に自己分析を行う  学び、作成する			
5 6 7 8	自己分析① 自己分析② 自己PR① 自己PR② 履歴書について①	業について	プライダル企業につ 自己分析方法を学い 自己分析方法を学い 自己PRの書き方を 自己PRの書き方を 履歴書を作成する	いて調べ把握する  び、実際に自己分析を行う  び、実際に自己分析を行う  学び、作成する			
5 6 7 8	自己分析① 自己分析② 自己分析② 自己PR① 自己PR② 履歴書について①	業について	プライダル企業につ 自己分析方法を学 自己分析方法を学 自己PRの書き方を 自己PRの書き方を 度歴書を作成する	いて調べ把握する  び、実際に自己分析を行う  び、実際に自己分析を行う  学び、作成する  学び、作成する			
5 6 7 8 9	自己分析① 自己分析② 自己分析② 自己PR① 自己PR②  履歴書について①  履歴書について②  身だしなみについ	業について	プライダル企業につ 自己分析方法を学 自己分析方法を学 自己PRの書き方を 自己PRの書き方を 履歴書を作成する 履歴書を作成する 就職活動における身	いて調べ把握する  び、実際に自己分析を行う  び、実際に自己分析を行う  学び、作成する  学び、作成する			
5 6 7 8 9 10	自己分析① 自己分析② 自己分析② 自己PR① 自己PR② 履歴書について①	業について	プライダル企業につ 自己分析方法を学に 自己分析方法を学に 自己PRの書き方を 自己PRの書き方を 履歴書を作成する 履歴書を作成する 就職活動における身	いて調べ把握する  び、実際に自己分析を行う  び、実際に自己分析を行う  学び、作成する  学び、作成する			
5 6 7 8 9 10 11	自己分析① 自己分析② 自己分析② 自己PR① 自己PR②  履歴書について①  現歴書について②  身だしなみについ  身だしなみについ	業について	プライダル企業につ 自己分析方法を学に 自己分析方法を学に 自己PRの書き方を 自己PRの書き方を 履歴書を作成する 履歴書を作成する 就職活動における身	いて調べ把握する  び、実際に自己分析を行う  び、実際に自己分析を行う  学び、作成する  学び、作成する  かたしなみを理解する  かたしなみを理解する  の種類、ポイントを学ぶ			
5 6 7 8 9 10 11 12	自己分析① 自己分析② 自己分析② 自己PR① 自己PR②  履歴書について①  現歴書について②  身だしなみについ  勇だしなみについ  面接対策	業について	プライダル企業につ 自己分析方法を学に 自己分析方法を学に 自己PRの書き方を 自己PRの書き方を 履歴書を作成する 腹歴書を作成する 就職活動における身 就職活動における身	いて調べ把握する  び、実際に自己分析を行う  び、実際に自己分析を行う  学び、作成する  学び、作成する  学び、作成する  かだしなみを理解する  の種類、ポイントを学ぶ  る			

				シラバス						
				科目の基礎情報①						
	授業形態	講義	科目名	114022211180	キャリアデザイ	ンIB				
	必修選択	選択	(学則表記) キャリアデザ		キャリアデザイ					
			開講			単位数	時間数			
	年次	1年	学科	ウェディングプラン	/ナー科 	2	30			
	使用教材	各校就職ガイドBC	OOK		出版社	なし				
		_		科目の基礎情報②						
授	業のねらい	就職の心構えや企面接や内定後まで		法を知る						
	到達目標	就職活動の流れを 魅力的な応募書業 面接方法が実践で	頁の書き方を習得	手する						
	評価基準	授業態度30%・提	是出物40%·面接	<b> €</b> 30%						
	認定条件	·出席が総時間数 ·成績評価が2以_		56者						
	関連資格									
	関連科目	キャリアデザイン [	A							
	備考	原則、この科目は	オンデマンド授業	形式にて実施する						
	担当教員	川野 愛佳		実務経験						
	実務内容				実務内容					
	習熟状況等により授業の展開が変わることがあります									
					習熟状況等に	こより授業の展開が変	わることがあります			
回数		単元		各回の展開	習熟状況等に	こより授業の展開が変	わることがあります			
回数	就職活動のスケシ就職希望調査		<ul><li>・今後の就職活動の</li><li>・アンケートの実施</li></ul>			こより授業の展開が変	わることがあります			
	就職活動のスケシ			D流れを把握する ほついて理解する		こより授業の展開が変	わることがあります			
1	就職活動のスケシ就職希望調査	ジュール	・アンケートの実施 就職先業種や種類 就職情報サイトの活	D流れを把握する ほついて理解する	内容	こより授業の展開が変	わることがあります			
1 2	就職活動のスケシ 就職希望調査 就職先について	ジュール	・アンケートの実施 就職先業種や種類 就職情報サイトの活 就職活動のルール	の流れを把握する 同について理解する 5月方法を知る	内容	より授業の展開が変	わることがあります			
1 2 3	就職活動のスケシ 就職希望調査 就職先について 就職活動のルー/	ジュール	・アンケートの実施 就職先業種や種類 就職情報サイトの活 就職活動のルール	の流れを把握する 部について理解する 毎用方法を知る や各種届、証明書発行について把握 優歴書について学ぶ	内容	より授業の展開が変	わることがあります			
1 2 3	就職活動のスケシ 就職希望調査 就職先について 就職活動のルーノ 就職活動の履歴	ジュール	・アンケートの実施 就職先業種や種類 就職情報サイトの活 就職活動のルール 就職活動における原	の流れを把握する ほついて理解する 用力法を知る や各種届、証明書発行について把握 履歴書について学ぶ ついて学ぶ	内容	こより授業の展開が変	わることがあります			
1 2 3 4 5 6	就職活動のスケシ 就職希望調査 就職先について 就職活動のルーク 就職活動の履歴 自己PR①	ジュール	・アンケートの実施 就職先業種や種類 就職情報サイトの注 就職活動のルール 就職活動における別 自己PRの書き方に	の流れを把握する について理解する 舌用方法を知る  や各種届、証明書発行について把握  履歴書について学ぶ  ついて学ぶ	内容	より授業の展開が変	わることがあります			
1 2 3 4 5 6	就職活動のスケシ 就職希望調査 就職先について 就職活動のルーノ 就職活動の履歴 自己PR①	ジュール	・アンケートの実施 就職先業種や種類 就職情報サイトの注 就職活動のルール 就職活動における別 自己PRの書き方に 自己PRの書き方に	の流れを把握する  記ついて理解する  利用方法を知る  や各種属、証明書発行について把握  優歴書について学ぶ  ついて学ぶ  について学ぶ	内容	より授業の展開が変	わることがあります			
1 2 3 4 5 6 7 8	就職活動のスケシ 就職希望調査 就職先について 就職活動のルーノ 就職活動の履歴 自己PR① 自己PR②	ルについて書について	・アンケートの実施 就職先業種や種類 就職情報サイトの活 就職活動のルール 就職活動における原 自己PRの書き方に 自己PRの書き方に 志望動機の書き方 志望動機の書き方	の流れを把握する  記ついて理解する  利用方法を知る  や各種属、証明書発行について把握  優歴書について学ぶ  ついて学ぶ  について学ぶ	内容	より授業の展開が変	わることがあります			
1 2 3 4 5 6 7 8 9	就職活動のスケシ 就職希望調査 就職先について 就職活動のルー/ 就職活動の履歴 自己PR① 自己PR② 志望動機①	ルについて書について書について書き方①	・アンケートの実施 就職先業種や種類 就職情報サイトの注 就職活動のルール 就職活動における別 自己PRの書き方に 自己PRの書き方に 志望動機の書き方 店望動機の書き方	の流れを把握する  IIこついて理解する  E用方法を知る  や各種届、証明書発行について把握  履歴書について学ぶ  ついて学ぶ  について学ぶ  について学ぶ	内容量する	より授業の展開が変	わることがあります			
1 2 3 4 5 6 7 8 9 10	就職活動のスケシ 就職希望調査 就職先について 就職活動のルー/ 就職活動の履歴 自己PR① 自己PR② 志望動機① 志望動機①	ジュール ルについて 書について 書き方① 書き方②	・アンケートの実施 就職先業種や種類 就職活動のルール 就職活動における別 自己PRの書き方に 自己PRの書き方に 志望動機の書き方 自己PR、志望動機 自己PR、志望動機	の流れを把握する 記ついて理解する 時用方法を知る  や各種屈、証明書発行について把握  履歴書について学ぶ  ついて学ぶ  について学ぶ  について学ぶ  について学ぶ  について学ぶ  について学ぶ	内容量する	より授業の展開が変	わることがあります			
1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11	就職活動のスケシ 就職希望調査 就職先について 就職活動のルーノ 就職活動の履歴 自己PR① 自己PR② 志望動機① エントリーシートの	ジュール ルについて 書について 書き方① 書き方②	・アンケートの実施 就職先業種や種類 就職活動のルール 就職活動における原 自己PRの書き方に 自己PRの書き方に 自己PR、書き方に 志望動機の書き方に 自己PR、志望動機 自己PR、志望動機	の流れを把握する について理解する 日用方法を知る や各種届、証明書発行について把握  健歴書について学ぶ ついて学ぶ について学ぶ について学ぶ をふまえてエントリーシートの記入方 をふまえてエントリーシートの記入方	内容量する	より授業の展開が変	わることがあります			
1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11	就職活動のスケシ 就職希望調査 就職先について 就職活動のルーノ 就職活動の履歴 自己PR① 自己PR② 志望動機① エントリーシートの:	ジュール ルについて 書について 書き方① 書き方②	・アンケートの実施 就職先業種や種類 就職活動のルール 就職活動における原 自己PRの書き方に 自己PRの書き方に を望動機の書き方 自己PR、志望動機 自己PR、志望動機 自己PR、志望動機	の流れを把握する 同について理解する 日用方法を知る  や各種届、証明書発行について把握  履歴書について学ぶ  ついて学ぶ  について学ぶ  について学ぶ  をふまえてエントリーシートの記入方  をふまえてエントリーシートの記入方  込み方法・マナーを学ぶ	大容を学ぶ	より授業の展開が変	わることがあります			
1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 13	就職活動のスケシ 就職希望調査 就職先について 就職活動のルーノ 就職活動の履歴 自己PR① 自己PR② 志望動機① エンドリーシートの: エンドリーシートの: 企業説明会につし SPI・一般常識対	ジュール ルについて 書について 書き方① 書き方②	・アンケートの実施 就職先業種や種類 就職活動のルール 就職活動における原 自己PRの書き方に 自己PRの書き方に を望動機の書き方 自己PR、志望動機 自己PR、志望動機 自己PR、志望動機	の流れを把握する 記ついて理解する 氏用方法を知る  や各種属、証明書発行について把握  履歴書について学ぶ  ついて学ぶ  について学ぶ  について学ぶ  をふまえてエントリーシートの記入方  をふまえてエントリーシートの記入方  込み方法・マナーを学ぶ  問題を解き、実力をつける	大容を学ぶ	より授業の展開が変	わることがあります			

### シラバス 科目の基礎情報① マーケティング 授業形能 講義 科日名 必修選択 マーケティング 選択 (学則表記) 単位数 時間数 開講 ウェディングプランナー科 年次 1年 学科 1 15 リクルート ゼクシィ 公益社団法人日本ブライダル文化振 興協会 使用教材 出版社 ブライダルコーディネートテキストスタンダード 科目の基礎情報② 授業のねらい 新しい商品を生み出すためにマーケティングの必要性、仕組みを理解する 到達目標 ターゲットの設定、商品の選定、告知内容を理解し新しい商品を生み出すことが出来る 評価基準 プレゼンテーション50% テスト40% 授業態度10% ・出席が総時間数の3分の2以上ある者 認定条件 ・成績評価が2以上の者 関連資格 関連科目 ブライダルプロジェクト [ B 原則、この科目は対面授業形式にて実施する 備考 担当教員 菊池 菜織 実務経験 ウェディングプランナー、サービススタッフとして結婚式場にて約3年勤務した実務経験をもとに、ブライダル業界にて求められるマーケティングの知識・技術を教授する 実務内容 習熟状況等により授業の展開が変わることがあります 各回の展開 単元 内容 回数 マーケティングの必要性 マーケティングがなぜ必要なのかを理解する プライダル市場は具体的にどういった内容を指すのか理解する これまでのブライダル市場の推移について知る ブライダルビジネスについて ターゲットの選定 コンペティション内容の決定に向けてターゲットを絞る 商品の決定 ターゲットに向けて魅力的な商品とは何か考える ブライダル業界の集客システムはどのようになっているのかを理解する 5 集客システムについて 6 商品の告知方法 商品の告知方法にはどのようなものがあるのか知る コンペティション準備 ブライダルプロジェクトと連動して準備を進める コンペティション準備 ブライダルプロジェクトと連動して準備を進める 8 9 コンペティション準備 ブライダルプロジェクトと連動して準備を進める 10 コンペティション準備 ブライダルプロジェクトと連動して準備を進める。 コンペティション準備 ブライダルプロジェクトと連動して準備を進める 11 12 企業コラボ① ブライダル企業の方より業界の現状と対策について講話いただく。(オンライン可) 13 企業コラボ② ブライダル企業の方より業界の現状と対策について講話いただく。(オンライン可) 14 テスト 前期テスト 15 総まとめ 前期総まとめを行う

### シラバス 科目の基礎情報① 授業形態 講義 科目名 ドレスデザインA (学則表記) ドレスデザインA 必修選択 選択 開講 単位数 時間数 ウェディングプランナー科 2 年次 1年 学科 30 全米ブライダルコンサルタント協会 (ABC協会)日本オフィス The Business of Wedding Attire & Styling 使用教材 出版社 科目の基礎情報② 授業のねらい 衣装の知識を学び、検定を取得する 到達目標 後期に受験する、全米ブライダルコンサルタント協会認定ドレススタイリスト検定取得を目指す 評価基準 テスト70% 授業態度30% ·出席が総時間数の3分の2以上ある者 ·成績評価が2以上の者 認定条件 関連資格 関連科目 アテンド実践A、ドレスデザインB 備考 原則、この科目は対面授業形式にて実施する 担当教員 菊池 菜織 実務経験 0 ウェディングプランナー、サービススタッフとして結婚式場にて約3年勤務した実務経験をもとに、ドレススタイリング等の知識 技術を教授する 実務内容

	各回の展開						
回数	単元	内容					
1	ドレスの構造とデザイン	歴史に見るウェデングドレスの移り変わりを学ぶ					
2	ウェデングドレスの構造 ドレスに使用する主な素材	ウェデングドレスの構造、装飾、ドレスに使用する主な素材について学ぶ					
3	ドレス各部のデザイン	シルエット別のデザインについて学ぶ ネック別ラインのデザインについて学ぶ					
4	ドレス各部のデザイン	ネックライン別・スリーブ別・スカート別・スカートの長さ・カラードレス・二次会用ドレスについて学ぶ					
5	ドレスフィッティング実習	前週に学んだ知識を活かしドレスフィッティングを実践する					
6	ドレスフィッティング実習	ドレスフィッティングを実践する					
7	ウェデングドレスに合わせる小物	ウェデングドレスに合わせる小物について学ぶ ブライダルインナー、ヘッド装飾の種類を学ぶ					
8	ウェデングドレスに合わせる小物	アクセサリー、イヤリング、上着、シューズについて学ぶ					
9	ドレスのサイズ展開と採寸・補正	日本、欧米のサイズ展開を学ぶ					
10	ドレスのサイズ展開と採寸・補正	探寸とドレスのお直し(リフォーム)について学ぶ					
11	男性の洋装	男性の洋装について学ぶ					
12	男性の洋装	男性洋装小物、男性洋装のサイズ展開と採寸について学ぶ フィッティングも実施する					
13	ヘアースタイルによる スタイリング効果 小テスト	ドレスシルエットとヘアスタイルのパランスを学ぶ					
14	前期テスト	前期筆記テスト					
15	総合学習	これまでの総まとめを行う					

#### 科目の基礎情報① 授業形態 講義 科目名 ドレスデザインB ドレスデザインB 必修選択 選択 (学則表記) 開講 単位数 時間数 ウェディングプランナー科 年次 1年 学科 2 30 全米ブライダルコンサルタント協会 (ABC協会)日本オフィス 使用教材 The Business of Wedding Attire & Styling 出版社 科目の基礎情報② 授業のねらい 衣装の知識を学び、検定を取得する 到達目標 全米ブライダルコンサルタント協会認定ドレススタイリスト検定取得を目指す テスト70% 授業態度30% 評価基準 出席が総時間数の3分の2以上ある者 認定条件 ・成績評価が2以上の者 関連資格 関連科目 ドレスデザインA、ブライダルプランナー検定 I(WP科ハウスウェディングコース) 備考 原則、この科目は対面授業形式にて実施する 扣当教員 菊池 菜織 実務経験 0 ウェディングプランナー、サービススタッフとして結婚式場にて約3年勤務した実務経験をもとに、ドレススタイリング等の知識・ 実務内容 技術を教授する 習熟状況等により授業の展開が変わることがあります 各回の展開 単元 回数 内容 体型によるスタイリング効果 体型別のスタイリング方法を学ぶ 1 2 体型によるスタイリング効果 体型別のスタイリング方法を学ぶ 3 フィッティング実習 ドレス・タキシードのフィッティングを実践する プライダルパーティー 衣装店のビジネスと市場 ブライダルパーティーについて知る 衣装店のビジネスと市場・お客様動向について知る 5 和装衣装 新婦和装衣装について学ぶ 6 和装衣装 新婦和装衣装について学ぶ 和装衣装 列席者衣裳 7 新郎和装、列席者の衣装について説明する 衣装店のビジネスと市場について 衣装店のビジネスと市場・お客様動向について知る 8 9 衣装店のビジネスと市場について 衣装店のビジネスと市場・お客様動向、実務内容について知る 10 検定前対策 過去問題より ドレススタイリスト検定対策問題 検定前対策 過去問題より ドレススタイリスト検定対策問題 11 12 検定前対策 過去問題より ドレススタイリスト検定対策問題 13 検定前対策 過去問題より ドレススタイリスト検定対策問題

後期テスト

総合学習

後期筆記テスト

これまでの総まとめを行う

				ラバスの基礎情報①			
·	授業形態	講義	科目名	<b>少益能情報</b> ①	インターン	シップ対策	
	必修選択	選択	(学則表記)		インターン	シップ対策	
	2,72,7	ASI/	開講		1,	単位数	時間数
	年次	1年	学科	ウェディング	プランナー科	1	15
	使用教材	なし			出版社	なし	<u> </u>
			科目	の基礎情報②			
授業のねらい インターンシップを行なう上での基礎知識を身に付ける							
インターンシップとはどんなものかの理解が深まっている 到達目標 インターンシップを始めるための準備が整っている 現場に出た時に、企業様に迷惑をかけず、自分も困らない基礎スキルが身に付いている							
į	評価基準	提出物30%、授業	態度40%、レポート30%				
1	認定条件	出席が総時間数の 成績評価が2以上	03分の2以上ある者 の者				
ı	関連資格						
	関連科目						
	備考	原則、この科目は	オンデマンド授業形式にて	て実施する			
i	担当教員	菊池 菜織		実務経験			0
	実務内容		ナー、サービススタッフと ンターンシップのあり方を		約3年勤務した実務	経験をもとに、ブラ・	イダル業界で求め
					習熟状況等に	より授業の展開が変	うわることがあります
回数		単元	1	各回の展開	内容		
1		7.7.2	内容 結婚式の仕事内容(特にインターンシップでよくある職種)や種類を知る				
	1 結婚式の理解を深める		結婚式の仕事内容(特にイン	ターンシップでよくある	職種)や種類を知る		
2	枯婚式の埋解を浴 インターンシップ機		結婚式の仕事内容(特にイン 規定と実施方法(インターン:				
		既要説明①		シップ手帳を使った指導	夢)		
3	インターンシップ根	既要説明① 既要説明②	規定と実施方法(インターン:	シップ手帳を使った指導	夢)		
3 4	インターンシップ根インターンシップ根	既要説明① 既要説明②	規定と実施方法(インターン: ルール、心構え、身だしなみ	シップ手帳を使った指導 (インターンシップ手帳	夢)		
3 4 5	インターンシップ様 インターンシップ様 企業リサーチの仕	既要説明① 既要説明②	規定と実施方法(インターン: ルール、心構え、身だしなみ ブライダル企業を調べてみる	ンップ手帳を使った指導 (インターンシップ手帳 業の事を知る	尊) を使った指導)		
3 4 5	インターンシップ様 インターンシップ様 企業リサーチの仕 企業説明会動画	既要説明① 既要説明②	規定と実施方法(インターン: ルール、心構え、身だしなみ プライダル企業を調べてみる 企業の説明会動画を見て企	ンツブ手帳を使った指数 (インターンシップ手帳 業の事を知る かる先輩の動画を見て	尊) を使った指導)		
3 4 5 6	インターンシップ様 インターンシップ様 企業リサーチの仕 企業説明会動画 先輩動画	既要説明① 既要説明② 方	規定と実施方法(インターン: ルール、心構え、身だしなみ ブライダル企業を調べてみる 企業の説明会動画を見て企 インターンシップで頑張ってい	ンップ手帳を使った指数 (インターンシップ手帳 業の事を知る る先輩の動画を見てなどの実践	尊) を使った指導)		
3 4 5 6 7 8	インターンシップ様 インターンシップ様 企業リサーチの仕 企業説明会動画 先輩動画 身だしなみ	張要説明① ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	規定と実施方法(インターン: ルール、心構え、身だしなみ ブライダル企業を調べてみる 企業の説明会動画を見て企 インターンシップで頑張ってし 髪型やメイク、スーツの着こな	ンップ手帳を使った指数 (インターンシップ手帳 業の事を知る る先輩の動画を見てなどの実践	尊) を使った指導)		
3 4 5 6 7 8	インターンシップ様 インターンシップ様 企業リサーチの仕 企業説明会動画 先輩動画 身だしなみ 履歴書の書き方(	現要説明① 現要説明② た方 □	規定と実施方法(インターン: ルール、心構え、身だしなみ ブライダル企業を調べてみる 企業の説明会動画を見て企 インターンシップで頑張ってい 髪型やメイク、スーツの着こな 志望動機と自己PRの書き方	ンップ手帳を使った指数 (インターンシップ手帳 業の事を知る る先輩の動画を見てなどの実践	尊) を使った指導)		
3 4 5 6 7 8 9	インターンシップ様 インターンシップ様 企業リサーチの仕 企業説明会動画 先輩動画 身だしなみ 履歴書の書き方の	現要説明① 現要説明② た方 ① ②	規定と実施方法(インターン: ルール、心構え、身だしなみ ブライダル企業を調べてみる 企業の説明会動画を見て企 インターンシップで頑張ってい 髪型やメイク、スーツの着こな 志望動機と自己PRの書き方 履歴書の下書き	ンツブ手帳を使った指数 (インターンシップ手帳 業の事を知る かる先輩の動画を見ていなどの実践	尊) を使った指導)		
3 4 5 6 7 8 9	インターンシップ様 インターンシップ様 企業リサーチの仕 企業説明会動画 先輩動画 身だしなみ 履歴書の書き方の 履歴書の書き方の	現要説明① 現要説明② た方 ① ②	規定と実施方法(インターン: ルール、心構え、身だしなみ ブライダル企業を調べてみる 企業の説明会動画を見て企 インターンシップで頑張ってい 髪型やメイク、スーツの着こな 志望動機と自己PRの書き方 履歴書の下書き	ンツブ手帳を使った指数 (インターンシップ手帳 業の事を知る かる先輩の動画を見ていなどの実践	尊) を使った指導)		
3 4 5 6 7 8 9 10 11 12	インターンシップ様 インターンシップ様 企業リサーチの仕 企業説明会動画 先輩動画 身だしなみ 履歴書の書き方の 履歴書の書き方の 履歴書の書き方の	現要説明① 現要説明② た方 ① ②	規定と実施方法(インターン: ルール、心構え、身だしなみ ブライダル企業を調べてみる 企業の説明会動画を見て企 インターンシップで頑張ってし 髪型やメイク、スーツの着こな 志望動機と自己PRの書き方 履歴書の下書き 履歴書の声書きき 企業様と失礼のないやりとりが 対面面接のポイントを知る オンライン面接のポイントを知	ンップ手帳を使った指摘 (インターンシップ手帳 業の事を知る る先輩の動画を見てないなどの実践	尊) を使った指導)		
3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 13	インターンシップ機 インターンシップ機 企業リサーチの仕 企業説明会動画 先輩動画 身だしなみ 履歴書の書き方の 履歴書の書き方の 履歴書の書き方の 電話やメールの仕 面接練習①	展要説明①	規定と実施方法(インターン: ルール、心構え、身だしなみ ブライダル企業を調べてみる 企業の説明会動画を見て企 インターンシップで頑張ってし 髪型やメイク、スーツの着こな 志望動機と自己PRの書き方 履歴書の下書き 履歴書の下書き な業様と失礼のないやりとりが 対面面接のポイントを知る	ンップ手帳を使った指揮 (インターンシップ手帳 業の事を知る る先輩の動画を見て ぶしなどの実践	尊) を使った指導)		

				シラバス			
	授業形態	(幸和	된모선	科目の基礎情報①	マテいが生現	÷ A	
	グ 未 形 忠 	演習	科目名		アテンド実践 アテンド実践		
	必修 <b>迭</b> 价	選択	(学則表記) 開講			単位数	時間数
	年次	1年	学科	ウェディングプラン	/±_¥l	1	30
	<b>一</b>	14	<del></del> -14	J±7127272	14		30
	使用教材	ブライダルコーディ	ィネーターテキスト		出版社	BIA公益社団法人 日本ブライダル文化	比振興協会
				科目の基礎情報②			
授	業のねらい 	結婚式当日のアラ	テンダー(介添)の知 	印識、立ち振る舞い、と心得を	·修得することにより、 	結婚式当日の挙式	この流れも理解する
	到達目標	授業を通して、衣	装の取り扱いを理解	解し、ブライダルプロジェクト時(	(模擬挙式)に実践で	ける	
1	評価基準	テスト(小テスト含む	む)50% 実技30	% 授業態度20%			
	認定条件		(の3分の2以上ある	る者			
		・成績評価が2以	上の百				
	関連資格 —————						
	関連科目	ドレスデザインA・フ	ブライダルプロジェク	7h I A			
	備考	原則、この科目は	対面授業形式にて	実施する			
	担当教員	小川 明美			実務	5経験	0
:	実務内容	結婚式場にてアテアンドの知識・技		プランナーサポートとして7年勤	務をした実務経験を	を基に、ブライダル業	界にて求められる
					777 8th J. 1. 107 6677		54. 7 - 1 <i>12</i> + 11 + -
				各回の展開	音熱仏流寺に	より授業の展開が変	(170CCN,00AR )
回数		単元			内容		
1	自己紹介・導入 結婚式について アテンド(介添)に	ついて	結婚式の種類・アテンド(介添)について知る				
2	当日のアテンド(イ 業務について	/添)	新郎新婦様来館から挙式披露宴の介添えの動きを学ぶ				
3	アテンド(介添)に 求められる要素		アテンド(介添)の位置づけを理解した上で、求められる要素を考える				
4	アテンド(介添)に (説明)	ついて	挙式の流れ、アテンドの位置確認とアテンドの動き、ベール、ブーケ、手袋の扱い方 新郎新婦の立ち振る舞いについて(立ち方・歩き方・座り方) アテンダーの立ち振る舞いについて(立たせ方・座らせ方・持ち方・誘導の仕方)				
5	アテンド(介添)に (説明)	ついて	和装のアテンドの仕方、新郎新婦の立ち振る舞いについて学ぶ				
6	アテンド(介添)に (実践)	ついて	新郎新婦の立ち振る舞いの実践を行う				
7	挙式のアテンド① (実践)		挙式の流れ通りにロールプレイングを行う				
8	挙式のアテンド② (実践)		挙式の流れ通りにロールプレイングを行う				
9	挙式のアテンド③ (実践・小テスト)		挙式アテンドの小テス				
10	挙式のアテンド④ (模擬挙式の練習		ブライダルブロジェクト I Aと連動し、模擬拳式のロールプレイングを行う				
11	挙式のアテンド⑤ (模擬挙式の練習		ブライダルブロジェクト I Aと連動し、模擬拳式のロールプレイングを行う				
12	挙式のアテンド⑥ (模擬挙式の練習		ブライダルブロジェクト I Aと連動し、模擬拳式のロールプレイングを行う				
13	配慮が必要なお	客様の対応	配慮が必要なお客様 考える	<b>歩への知識(マタニティ、お子様連れ</b>	、足が不自由、高齢のお	8客様)を学び、対応方法	₹ <b>を</b>
14	前期試験		ここまで学んできた内	 引容をアウトプットする			
	1		これまでの総まとめを行う				

			シラバス			
科目の基礎情報①						
授業形態 演習 科目名 フラワーアレンジ						
必修選択 選択 (学則表記) フラワーアレンジ						
開講 単位数 時間					時間数	
年次	1年	学科	ウェディングプラン	ナー科	2	45
使用教材	花と遊ぶ・花を学ぶ	ぶフラワーデザイン	ノ入門	出版社	講談社	
			科目の基礎情報②			
授業のねらい	ウェディングに人気	の花の種類・値段	段・ブーケ・装花のスタイルと作	成技術を習得する		
到達目標	ブライダルフラワー ブライダル装花の和		各を取得する 々なスタイルが作成できる			
評価基準	テスト30%・授業館	態度30%·検定 <sub>1</sub>	合格40%			
認定条件	・出席が総時間数 ・成績評価が2以_		る者			
関連資格						
関連科目						
備考	原則、この科目は	対面授業形式に	て実施する			
担当教員	松井 里英			実務	経験	0
実務内容			ごでブライダル装花、フラワーコ 小に関わる知識・技術を教授す		 コーリストとして30年」	 以上勤務をした実
	_					

回数	単元	<b>各回の展開</b> 内容
1	・フラワーデザインについて ・リボン作成	・フラワーデザインやウェディングフラワーについて学ぶ ・リボンの作り方を学び、実践する
2	コサージュ・ブートニア	ワイヤリング、テービング方法を学び、コサージュ作成を行う
3	花束・ラッピング	ラッピングの必要性、保水方法を学び、花束作成を行う
4	ゲストテーブル①(ドーム型)	ゲストテーブルのアレンジメントの種類を学び、ドーム型アレンジメント作成を行う
5	ラウンドブーケ①	ドレスとの相性やトレンドを学び、ラウンドブーケ作成を行う
6	ゲストテーブル②(ホリゾンタル型)	テーブルの形をテーブルアレンジの関係を学び、ホリゾンタル型アレンジメント作成を行う
7	メインテーブル	ホリゾンタル型を生かし、メインテーブル製作をグループで作成する
8	いろいろなアレンジ	ブライダルフラワーのパリエーションを学び、ギフト用バスケットアレンジを作成する
9	キャスケードブーケ	ラウンドブーケの作り方を応用し、キャスケードブーケを作成する
10	テスト	テスト
11	トライアンギュラー	三角形の作り方を学び、トライアンギュラー型アレンジを作成する
12	フローラルアクセサリー	ウェディングにおいてのフローラルアクセサリーの種類を学び、作成する
13	ラウンドブーケ②	ブーケホルダーを用いたラウンドブーケ作成
14	ブライダル装花	グループでテーマを決め、イメージに合わせたアレンジを作成する
15	総合授業	総まとめ

				シラバス			
				科目の基礎情報①			
;	授業形態	演習	科目名		ブライダルプロジ	ェクト I A	
	必修選択	必修	(学則表記)		ブライダルプロジ	ェクト I A	
			開講			単位数	時間数
	年次	1年	学科	ウェディングプラン	ナー科	1	30
	使用教材なし				出版社	なし	
	科目の基礎情報②						
授	業のねらい	日頃の授業のアウ	トプットとして人前	式の企画・施行の全てを行うこ	ことができる		
	到達目標	挙式の一連の流れ 各役割で連携を即	ιを理解する なり、模擬挙式を作	₣ることが出来る			
i	評価基準	授業態度40%・制	前作物40%・振り	返920%			
	認定条件	・出席が総時間数 ・成績評価が2以	(の3分の2以上あ 上の者	る者			
	関連資格						
	関連科目	パーティプロデュー	z				
	備考	原則、この科目は	対面授業形式にて実施する				
:	担当教員	菊池 菜織	実務経験		0		
;	実務内容	ウェディングプラン わる知識・実践方	ナー、サービスス・ 法を教授する	タッフとして結婚式場にて約3억	年勤務した実務経	を験をもとに、人前式の	企画・施行に関
				夕回の屈頭	習熟状況等的	こより授業の展開が変	わることがあります
回数		単元		各回の展開	内容		
1	概要の把握		模擬挙式概要を把: 当日までのスケジュ	握する ール、各セクションについて理解する	)		
2	目標・テーマ・各台	セクション決定	目標立て・模擬拳式のテーマ決め・各セクションメンバーを決める				
3	スケジュール・予! デッサンシート作!		チームごとに準備スケジュール立て・チーム費の使い方説明・予算立てを行う				
4	各セクション制作の	D					
5	各セクション制作(	2	- 各セクションごとに準	<b>- 備を進める</b>			
6	各セクション制作(	3					
7	各セクション制作の	<b>4</b>					
8	紙上リハーサル		完成した進行表をも	とに紙上リハーサルを行う			

挙式リハーサル①を行う(各セクション、動きの確認)

挙式リハーサル②を行う(各セクション、動きの確認)

拳式リハーサル③を行う(各セクション、動きの確認)

模擬挙式の振り返りを記入

振り返りの返却・総まとめ

全体リハーサル①を行う(受付~誘導~挙式~お見送り)

全体リハーサル②を行う(受付~誘導~挙式~お見送り・タイム取り)

挙式リハーサル①

10 挙式リハーサル②

11 挙式リハーサル③

12 全体リハーサル①

13 全体リハーサル②

14 振り返り

15 総まとめ

			シラバス			
科目の基礎情報①						
授業形態	授業形態 演習 科目名 プライダルプロジェクト I B					
必修選択	修選択 必修 (学則表記) ブライダルプロジェクトIB					
開講 単位数 時間数						時間数
年次	1年	学科	ウェディングプラン	ナー科	1	30
使用教材	なし			出版社	なし	
			科目の基礎情報②			
授業のねらい			集の課題を見つけ、改善する 、再現するためのコーディネー		現力を身につける	
到達目標			善策を考え、プレゼンテーショ: 家の全身コーディネートを創りあ			
評価基準	校内選考企業評価	50%・グルーフ	プレポート30%・授業態度20%	6		
認定条件	·出席が総時間数 ·成績評価が2以」					
関連資格						
関連科目	マーケティング					
備考	原則、この科目は対	対面授業形式に	て実施する			
担当教員	三星 由香			実務	経験	0
実務内容			会者として約10年間勤務をした を画力と再現力を教授する	実務経験を基に、	ブライダル業界を担	う人材として業界
				習熟状況等に	より授業の展開が変	

回数	単元	<b>各回の展開</b> 内容
1	後期行事について	ブライダルコンペティションについて概要を把握する 企業様によるブライダル業界についての講話を聞く
2	成績評価について	成績評価に加わるレポートについて把握する 全国コンペティションの映像を鑑賞する
3	チーム分け	チーム分けの発表 チームごとに内容を検討する
4	内容検討	チームごとに内容を検討する グループレポートを記入する
5	プレゼンテーション準備	チームごとにプレゼンテーション、制作準備を進める
6	プレゼンテーション準備	チームごとにプレゼンテーション、制作準備を進める
7	プレゼンテーション準備	チームごとにプレゼンテーション、制作準備を進める
8	プレゼンテーション準備	チームごとにプレゼンテーション、制作準備を進める
9	プレゼンテーション準備	チームごとにプレゼンテーション、制作準備を進める
10	リハーサル	リハーサルを行う
11	リハーサル	リハーサルを行う
12	リハーサル	リハーサルを行う
13	本番	コンペティション本番 (授業外での開催の可能性もあり)
14	振り返り	コンペティション振り返りを実施する
15	総まとめ	後期総まとめを行う

				シラバス			
				科目の基礎情報①			
	授業形態	講義	科目名	竹日の霊姫情報①	ブライダルセー	Δ Δ	
:	必修選択	選択	(学則表記) 開講		ブライダルセー		n+ 88 **
			用碘			単位数	時間数
	年次 	1年	学科	ウェディングプラン	ノナー科 T	2	30
	使用教材	ブライダルコーディ	ネーターテキスト		出版社	公益社団法人 日本ブライダル文化	比復興協会
科目の基礎情報②  新規接客や打合せにおいての立ち振る舞いやカウンセリング方法、トークスキル等を理解・習得し、					m/m = == /= /		
授	業のねらい	新規接答や打合も 円滑なコミュニケー			、トークスキル等を	里解・習得し、	
新規接客及び顧客に向けた営業(付帯セールス)において、お客様の満足度を得られる接客スキルを身につける。 象が重要な業界を目指すためのと立ち居振る舞い・姿勢・表情を意識する意味・身だしなみを整える 大切さを理解し、インターンシップや日頃の学校生活で実践させる 就職活動等、今後のプライダルプロジェクトに活かせる、話し方、聴き方、カウンセリングで効果的な質問、 受け答えが出来るようにする			につける。第一印				
i	評価基準	テスト:50% ロー.	ルプレイング:40%	% 授業態度:10%			
	認定条件	·出席が総時間数 ·成績評価が2以_		る者 			
	関連資格						
	関連科目	ブライダルセール ブライダルプロジェ		ス・ホテルセールス グプロデュース)			
	備考	原則、この科目は	対面授業形式に	て実施する			
	担当教員	三浦 千鶴	三浦 千鶴		実務経験		
	実務内容			・宣伝やブライダルフェア企画 「る知識・技術を教授する	などの業務に13年行	従事した実務経験を	基に、ブライダル
	実務内容						
		業界にて求められ			習熟状況等に	<b>芷事した実務経験を</b> <b>□より授業の展開が</b> 変	
回数			るセールスに関す ・教員自己紹介 ・授業ルールについ	を知識・技術を教授する	習熟状況等に		
回数		業界にて求められ	るセールスに関す ・教員自己紹介・授業ルールについ。 ・皆が考えるセール	各回の展開 でスのゴールを考え様々な意見を吸収 をするプランナーの心構えについて	習熟状況等に		
回数 1	導入ウェディングビジネ	業界にて求められ	・教員自己紹介・授業ルールについ・皆が考えるセール ・投業・ルールについ・ ・皆が考えるセール ・括婚式を創る仕事る 人が喜ぶ究極のおす ・ プランナーとして・ ・ プランナーとして・	各回の展開 でスのゴールを考え様々な意見を吸収 をするプランナーの心構えについて	習熟状況等に 内容		
回数 1 2	導入 ウェディングビジネ マインド	業界にて求められ	・教員自己紹介・授業ルールについ・皆が考えるセール 結婚式を創る仕事を 人が喜ぶ究極のおは ・自己表現(オンヤレ・ブランナーとして、 自己演出を考える	本の知識・技術を教授する 本回の展開 て スのゴールを考え様々な意見を吸り きするブランナーの心構えについて もてなしとは?  ))と自己演出(身だしなみ)の違い	習熟状況等に 内容		
回数 1 2 3	導入 ウェディングビジネ マインド 身だしなみ	業界にて求められ	をセールスに関す ・教員自己紹介・授業ルールについ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	各回の展開 で スのゴールを考え様々な意見を吸収 をするプランナーの心構えについて もてなしとは?  ハンと自己演出(身だしなみ)の違い スタッフとして、どう見られているのか	習熟状況等に 内容 なする という意識を持ち 渡し方 ⑥物の指し方		
回数 1 2 3	導入 ウェディングビジネ マインド 身だしなみ 笑顔	業界にて求められ単元 本ス 基本能力	・教員自己紹介・授業ルールについ・皆が考えるセール ・教員自己紹介・授業ルールについ・皆が考えるセール 結婚式を創る仕事を 人が喜ぶ究極のおす。 ・自己表現(オシャレ・ブランナとして、自己演出を考える 笑顔と見られるポイ ①立ち方 ②歩き力。 ・ガレセンテーショー・ ・プレセンテーショー・ ・プレセンテーショー・	各回の展開  で スのゴールを考え様々な意見を吸い をするプランナーの心構えについて もてなしとは?  と)と自己演出(身だしなみ)の違い スタッフとして、どう見られているのか  ントと使い分けを身につける  「③手の組み方 ④座り方 ⑤物の として、美しい立ち居振る舞いを身に	習熟状況等に 内容 マする という意識を持ち 速し方 ⑥物の指し方 つける		
回数 1 2 3 4 5	導入 ウェディングビジネ マインド 身だしなみ 笑顔 立ち居振る舞い 求められる5つの	業界にて求められ 単元 ネス 基本能力 ついて①	・教員自己紹介・授業ルールについ、皆が考えるセール、 ・教員自己紹介・授業ルールについ、皆が考えるセール 結婚式を創る仕事さい。 ・自己表現(オシャ・プランカン・自己演出を考える 笑顔と見られるポイ ①立ち方 ②歩き方 高額商品を売る側と ・プレゼンテーション・ ・ピアイスブレイクとは	を回の展開  て スのゴールを考え様々な意見を吸む をするプランナーの心構えについて もてなしとは?  いと自己演出(身だしなみ)の違い スタッフとして、どう見られているのか  いと使い分けを身につける  5 ③手の組み方 ④座り方 ⑤物の として、美しい立ち居振る舞いを身に カとは ディネートカ、営業力、問題解決力と カを見つけ、伸ばすためにはどうした	習熟状況等に 内容 はは にらよいかを知る。	こより授業の展開が変	<b>ごわることがあります</b>
国数 1 2 3 4 5	導入 ウェディングビジネ マインド 身だしなみ 笑顔 立ち居振る舞い 求められる5つの アイスブレイクにつ 新規接客のご検 アイスブレイク②	業界にて求められ 単元 ネス 基本能力 ついて① 拶 ①	・教員自己紹介・授業ルールについ、皆が考えるセール、 ・教員自己紹介・授業ルールについ、皆が考えるセール 結婚式を創る仕事さい。 ・自己表現(オシャ・プランカン・自己演出を考える 笑顔と見られるポイ ①立ち方 ②歩き方 高額商品を売る側と ・プレゼンテーション・ ・ピアイスブレイクとは	各回の展開  で スのゴールを考え様々な意見を吸収 をするプランナーの心構えについて もてなしとは?  ハと自己演出(身だしなみ)の違い スタッフとして、どう見られているのか  ントと使い分けを身につける  「③手の組み方 ④座り方 ⑤物の として、美しい立ち居振る舞いを身に カとは ディイートカ、営業力、問題解決力と	習熟状況等に 内容 はは にらよいかを知る。	こより授業の展開が変	<b>ごわることがあります</b>
1 2 3 4 5 6	導入 ウェディングビジネ マインド 身だしなみ 笑顔 立ち居振る舞い 求められる5つの アイスブレイク(2) ロールブレイング( 新規接客のご埃 アイスブレイク(2)	業界にて求められ 単元 ネス 基本能力 ついて① 授 ①	・教員自己紹介・授業ルールについ、音が考えるセール 大変集ルールについ、音が考えるセール 結婚式を創る仕事を表します。 大が書ぶ究極のおは、自己表現(オシャレ・ブラ」 自己演出を考える 実顔と見られるポイ ①立ち方 ②歩き方高額商品を売る側と・レアリングカーション・ロック自分に足りない・アイスブレイクとは 名刺交換の知識をも	本回の展開  てスのゴールを考え様々な意見を吸い をするブランナーの心構えについて もてなしとは?  ハと自己演出(身だしなみ)の違い スタッフとして、どう見られているのか  いと使い分けを身につける  「③手の組み方 ④座り方 ⑤物の として、美しい立ち居振る舞いを身に 力とは ディネート力、営業力、問題解決力と い力を見つけ、伸ばすためにはどうした 伝え、これまで学んだ、身だしなみ、1  いと思う話し方がそれぞれ異なり、相記と学ぶ。	習熟状況等に 内容 マする という意識を持ち にあった。 はないかを知る。 はないかを知る。	こより授業の展開が変	ぎわることがあります
日数 1 2 3 4 5 6 7 8	導入 ウェディングビジネ マインド 身だしなみ 笑顔 立ち居振る舞い 求められる5つの アイスブレイクにつ 新規接客のご検 アイスブレイクの ロールブレイング タイブ別の対応を タイブ別の対応を	業界にて求められ 単元 ネス 基本能力 ついて① 拶 ① 伊 ②	・教員自己紹介・技楽ルールに関す ・教員自己紹介・技楽ルールについ、音が考えるセール ・結婚式を創る位のお ・自己表現(オシャレ・ブラ)は、出 ・自己表現(オシャレ・ブラ)は、出 ・方自己演出を考える ・実顔と見られるポイ ・立ち方の最を売る側と・・アル・ジョン・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	本回の展開  てスのゴールを考え様々な意見を吸い をするブランナーの心構えについて もてなしとは?  ハと自己演出(身だしなみ)の違い スタッフとして、どう見られているのか  いと使い分けを身につける  「③手の組み方 ④座り方 ⑤物の として、美しい立ち居振る舞いを身に 力とは ディネート力、営業力、問題解決力と い力を見つけ、伸ばすためにはどうした 伝え、これまで学んだ、身だしなみ、1  いと思う話し方がそれぞれ異なり、相記と学ぶ。	習熟状況等に 内容 では という意識を持ち には にうよいかを知る。 はは にうよいかを知る。 立ち居振る舞い、笑顔を 手(お客様)が自分に合	定より授業の展開が変 意識し、新規接客のご挨 つていないではなく、自分	ぎわることがあります
回数 1 2 3 4 5 6 7 8	導入 ウェディングビジネ マインド 身だしなみ 笑顔 立ち居振る舞い 求められる5つの アイスブレイクの ロールブレイング( 新規接客のご挨 アイスブレイクの ロールブレイング( タイブ別の対応を 発想の転換	業界にて求められ 単元 ネス 基本能力 ついて① 拶 ① 伊 ② ② 理解する 変わる話し方	・教員自己紹介・ ・教員自己紹介・ ・教員自己紹介・ ・技術、 ・教育、 ・教育、 ・教育、 ・教育、 ・教育、 ・教育、 ・教育、 ・教育	各回の展開  てスのゴールを考え様々な意見を吸収 をするブランナーの心構えについて もてなしとは? ハンと自己演出(身だしなみ)の違い スタッフとして、どう見られているのか ントと使い分けを身につける  「③手の組み方 ④座り方 ⑤物の として、美しい立ち居振る舞いを身に カとは ディベートカ、営業力、問題解決力と い力を見つけ、伸ばすためにはどうした 伝え、これまで学んだ、身だしなみ、1 いと思う話し方がそれぞれ異なり、相 にと学ぶ。 ティブに変換する。 声の大きさ ③話すクセ ④視線 ⑤	習熟状況等に 内容  スする  という意識を持ち  渡し方 ⑥物の指し方 つける  はこうよいかを知る。  立ち居振る舞い、笑顔を 手(お客様)が自分に合・ 身振り・手振り ⑥表情 間の取り方	まり授業の展開が変 意識し、新規接客のご挨 っていないではなく、自分	ぎわることがあります
回数 1 2 3 4 5 6 7 8 9	導入 ウェディングビジネマインド 身だしなみ 笑顔 立ち居振る舞い 求められる5つのアイスブレイクに・ 新規接客のご検アイスブレイクの・ 新規接客のご検アイスブレイング( タイプ別の対応を発想の転換 お客様の印象がけ	業界にて求められ 単元 本ス 基本能力 ついて①  拶 ①  投 ②  ご理解する 変わる を 変わる	をセールスに関す ・教員自己紹介・授業等であるセールとの表演を表示を記して、自己を表現(オン・レーン・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	本回の展開  てスのゴールを考え様々な意見を吸むをするブランナーの心構えについてをするブランナーの心構えについてもてなしとは?  ハと自己演出(身だしなみ)の違いスタップとして、どう見られているのかいと使い分けを身につける  「③手の組み方 ④座り方 ⑤物のとして、美しい立ち居振る舞いを身に、カとはディネートカ、営業力、問題解決力とい力を見つけ、伸ばすためにはどうしたなる。これまで学んだ、身だしなみ、1  トと思う話し方がそれぞれ異なり、相談と学ぶ。ティブに変換する。 声の大きさ ③話すりせ ④視線 ⑤ 感じる話し方を身に付ける。 の対応 ②あいづち ③繰り返し ④	習熟状況等に 内容  スする  という意識を持ち  渡し方 ⑥物の指し方 つける  はこうよいかを知る。  立ち居振る舞い、笑顔を 手(お客様)が自分に合・ 身振り・手振り ⑥表情 間の取り方	まり授業の展開が変 意識し、新規接客のご挨 っていないではなく、自分	ぎわることがあります
回数 1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11	導入 ウェディングビジネマインド 身だしなみ 笑顔 立ち居振る舞い 求められる5つのアイスブレイクの1 新規接客のご挨 アイスブレイクのロールブレイング( タイブ別の対応を発想の転換 お客様の印象が聴き方 お客様の印象が話出方・聴き方を	業界にて求められ 単元 本ス 基本能力 ついて①  拶 ①  投 ②  ご理解する 変わる を 変わる	をセールスに関す ・教員自己紹介・授業等であるセールとの表演を表示を記して、自己を表現(オン・レーン・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	本回の展開  てスのゴールを考え様々な意見を吸収 をするブランナーの心構えについて をするブランナーの心構えについて もてなしたはく  ハと自己演出(身だしなみ)の違い スタッフとして、どう見られているのか として、美しい立ち居振る舞いを身に カとは ディネートカ、営業力、問題解決力と カとは ディネートカ、営業力、問題解決力と カとは ディネートカ、営業力、問題解決力と カを見つけ、伸ばすためにはどうした 伝え、これまで学んだ、身だしなみ、1  トと思う話し方がそれぞれ異なり、相 と学ぶ。 声の大きさ ③話すクセ ④視線 ⑤ 感じる話し方を身に付ける。 の対応 ②あいづち ③線り返し ④と感じる聴き方を身につける。(ベア	習熟状況等に 内容  スする  という意識を持ち  渡し方 ⑥物の指し方 つける  はこうよいかを知る。  立ち居振る舞い、笑顔を 手(お客様)が自分に合・ 身振り・手振り ⑥表情 間の取り方	まり授業の展開が変 意識し、新規接客のご挨 っていないではなく、自分	ぎわることがあります

				シラバス			
				科目の基礎情報①			
-	授業形態	講義	科目名		ブライダルセー	ルスB	
	 必修選択	<b></b>	(学則表記)		ブライダルセー	ルスB	
		271	明講			単位数	時間数
	<b>年</b> 次	1/=			,+ FI	2	30
	+次	1年	学科	ウェディングプラン	/) — <sub>[4</sub>	2	30
,	使用教材	ブライダルコーディ	ネーターテキスト	スタンダード	出版社	公益社団法人 日本ブライダル文化	比復興協会
				科目の基礎情報②			
授	業のねらい			振る舞いやカウンセリング方法 ションでセールスできるようにな			
:	到達目標	新規接客前の集署	字の仕組み、ブラ・	キル、基礎基本を身につける イダルフェアでの予約の電話ダ トる。(本格的な資料の使い方			
İ	評価基準	テスト:50% ロール	ルプレイング:409	% 授業態度:10%			
i	認定条件	·出席が総時間数 ·成績評価が2以_		る者			
ı	関連資格						
	関連科目	ブライダルセール ブライダルプロジェ	スA・ハウスセール クトⅡ(ウェディン・	ンス・ホテルセールス グプロデュース) 			
	備考	原則、この科目は	対面授業形式に	て実施する			
	担当教員	三浦 千鶴	実務経験			0	
:	実務内容			<ul><li>宣伝やブライダルフェア企画</li></ul>			・其に ブライダル
		業界にて求められ	るセールスに関す	する知識・技術を教授する	などの業務に13年1	<b>止事しに美務辞験を</b>	±10,001000
		業界にて求められ	るセールスに関す	する知識・技術を教授する		より授業の展開が変	
回数		業界にて求められ	るセールスに関す				
回数	新規接客来館まで	単元		する知識・技術を教授する 各回の展開 様の立場になった時にどのような応え	習熟状況等に 内容	より授業の展開が変	
		単元での流れ	実際に自分がお客来館前の応対がい。	する知識・技術を教授する 各回の展開 様の立場になった時にどのような応え	習熟状況等に 内容 対をされると良いか考える	より授業の展開が変	
1	新規接客来館まで	単元での流れ相談会について	実際に自分がお客来館前の応対がい。 企業のHP、ゼクシィ	する知識・技術を教授する 各回の展開 様の立場になった時にどのような応え かに重要かを知る	習熟状況等に 内容 対をされると良いか考える 内容について	より授業の展開が変 ることで、	
2	新規接客来館ます ブライダルフェア・ 資料請求・HP・WE 問い合わせ 電話応対(知識+	単元 での流れ 相談会について EB·SNS・	実際に自分がお客来館前の応対がいた 企業のHP、ゼクシィ 集客方法とそれぞれ間合せに対する返信 電話の受け方、取2	本の知識・技術を教授する  本国の展開  様の立場になった時にどのような応えかに重要かを知る  等を使い、ブライダルフェアの目的、 れの手法の対応方法について 信文やSNISの発信について等、お客が 欠ぎ、電話をかける、表情、準備物等	習熟状況等に 内容 対をされると良いか考える 内容について 様視点で考える力を身に	より授業の展開が変 ることで、	
2 3	新規接客来館まで ブライダルフェア・ 資料請求・HP・WE 問い合わせ	単元 での流れ 相談会について EB·SNS・ -実践) 本	実際に自分がお客来館前の応対がいた 企業のHP、ゼクシィ 集客方法とそれぞれ間合せに対する返信 電話の受け方、取2	本国の展開 様の立場になった時にどのような応え がに重要かを知る 等を使い、ブライダルフェアの目的、 れの手法の対応方法について 信文やSNSの発信について等、お客・	習熟状況等に 内容 対をされると良いか考える 内容について 様視点で考える力を身に	より授業の展開が変 ることで、	
1 2 3 4 5	新規接客来館ます ブライダルフェア・ 資料請求・HP・WE 問い合わせ 電話応対(知識+ ■電話応対の基・	単元 での流れ 相談会について EB·SNS・ -実践) 本	実際に自分がお客来館前の応対がいた 企業のHP、ゼクシィ 集客方法とそれぞ利問合せに対する返付 電話の受け方、取2電話でブライダルフ	本の知識・技術を教授する 本面の展開  様の立場になった時にどのような応えかに重要かを知る 等を使い、ブライダルフェアの目的、 れの手法の対応方法について信文やSNSの発信について等、お客ができ、電話をかける、表情、準備物等はアの予約を受ける際の注意点を学	習熟状況等に 内容 対をされると良いか考える 内容について 様視点で考える力を身に	より授業の展開が変 ることで、	
1 2 3 4 5	新規接客來館まで ブライダルフェア・ 資料請求・HP・WE 問い合わせ 電話応対(知識+ ■電話応対の基/ プライダルフェブ	単元 での流れ 相談会について EB・SNS・ -実践) 本 アの予約	実際に自分がお客来館前の応対がい。 企業のHP、ゼクシィ 集客方法とそれぞれ 問合せに対する返 電話の受け方、取2 電話でブライダルフ 簡潔に分かりやすく 電話をしながら、メニ	本の知識・技術を教授する 本面の展開  様の立場になった時にどのような応えかに重要かを知る 等を使い、ブライダルフェアの目的、 れの手法の対応方法について信文やSNSの発信について等、お客ができ、電話をかける、表情、準備物等はアの予約を受ける際の注意点を学	習熟状況等に 内容 対をされると良いか考える 内容について 様視点で考える力を身に	より授業の展開が変 ることで、	
1 2 3 4 5 6	新規接客来館までプライダルフェア・ 資料請求・HP・WE 問い合わせ 電話応対の知識+ 電話応対の基準プライダルフェフ メモの取り方 新規接客の目的・	単元 での流れ 相談会について EB・SNS・ - 実践) 本 アの予約	実際に自分がお客来館前の応対がい。 企業のHP、ゼクシィ 集客方法とそれぞれ 間合せに対する返信 電話の受け方、取2 電話でブライダルフ 電話をしながら、メ	本国の展開 様の立場になった時にどのような応え がに重要かを知る 等を使い、プライダルフェアの目的、 れの手法の対応方法について 信文やSNSの発信について等、お客が では、第一部では、本価を関する際の注意点を学 伝える知識を身につける にそとる実践	習熟状況等に 内容 対をされると良いか考える 内容について 様視点で考える力を身に 等を学ぶ  あぶ	より授業の展開が変 ることで、	
1 2 3 4 5 6 7	新規接客来館ます ブライダルフェア・ 資料請求・HP・WE 問い合わせ 電話応対(知識+ ■電話応対の基 ■ブライダルフェブ メモの取り方	単元 での流れ 相談会について EB・SNS・ - 実践) 本 アの予約	実際に自分がお客来館前の応対がい。 企業のHP、ゼクシィ 集客方法とそれぞれ 間合せに対する返信 電話の受け方、取2 電話でブライダルフ 電話をしながら、メ	本の知識・技術を教授する  本国の展開  様の立場になった時にどのような応えかに重要かを知る  等を使い、ブライダルフェアの目的、 れの手法の対応方法について 信文やSNSの発信について等、お客がなき、電話をかける、表情、準備物等にアの予約を受ける際の注意点を学	習熟状況等に 内容 対をされると良いか考える 内容について 様視点で考える力を身に 等を学ぶ  あぶ	より授業の展開が変 ることで、	
1 2 3 4 5 6 7 8	新規接客来館までプライダルフェア・ 資料請求・HP・WE 問い合わせ 電話応対の知識+ 電話応対の基準プライダルフェフ メモの取り方 新規接客の目的・	単元 での流れ 相談会について EB·SNS・	実際に自分がお客来館前の応対がい。 企業のHP、ゼクシィ 集客方法とそれぞれ間合せに対する返信 電話の受け方、取2電話でブライダルフ で置話をしながら、メー ブライダルフェアやな	本国の展開 様の立場になった時にどのような応え がに重要かを知る 等を使い、プライダルフェアの目的、 れの手法の対応方法について 信文やSNSの発信について等、お客が では、第一部では、本価を関する際の注意点を学 伝える知識を身につける にそとる実践	習熟状況等に 内容 対をされると良いか考える 内容について 様視点で考える力を身に 等を学ぶ  あぶ	より授業の展開が変 ることで、	
1 2 3 4 5 6 7 8 9	新規接客来館までプライダルフェア・ 資料請求・HP・WE 問い合わせ 電話応対(知識+ 電電形応対のカンエン メモの取り方 新規接客の目的・ 新規接客の流れる	単元 での流れ 相談会について EB・SNS・	実際に自分がお客来館前の応対がい。 企業のHP、ゼクシィ 集客方法とそれぞれ間合せに対する返信 電話の受け方、取2電話でブライダルフ 簡素に分かがら、メー ブライダルフェアやな お出迎え~クロージ 来館アンケートを基	本国の展開 様の立場になった時にどのような応え がに重要かを知る 等を使い、ブライダルフェアの目的、 れの手法の対応方法について 信文やSNSの発信について等、お客が など、電話をかける、表情、準備物等等 なアの予約を受ける際の注意点を学 伝える知識を身につける モをとる実践 相談会でブランナーが行う新規接客	習熟状況等に 内容 対をされると良いか考える 内容について 様視点で考える力を身に 等を学ぶ  あぶ	より授業の展開が変 ることで、	
1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11	新規接客来館まで ブライダルフェア・ 資料請求・HP・WE 問い合わせ 電話応対の基準 電話応対の基準 プライダルフェブ メモの取り方 新規接客の目的・ 新規接客の流れる 来館アンケートに	単元 での流れ 相談会について EB・SNS・	実際に自分がお客来館前の応対がい。 企業のHP、ゼクシィ 集客方法とそれぞれ間合せに対する返信 電話の受け方、取2電話でブライダルフ 簡素に分かがら、メー ブライダルフェアやな お出迎え~クロージ 来館アンケートを基	本国の展開 様の立場になった時にどのような応え がに重要かを知る 等を使い、ブライダルフェアの目的、 れの手法の対応方法について 信文やSNSの発信について等、お客が なぎ、電話をかける、表情、準備物等 にするの対象を受ける際の注意点を学 伝える知識を身につける モをとる実践 相談会でブランナーが行う新規接客 アングまでの順番、時間配分・目的・ にお客様の要望を把握する	習熟状況等に 内容 対をされると良いか考える 内容について 様視点で考える力を身に 等を学ぶ  あぶ	より授業の展開が変 ることで、	
1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11	新規接客来館まで ブライダルフェア・ 資料請求・HP・WE 問い合わせ 電話応対(知識+ 電話に対ってアングライダルフェア) メモの取り方 新規接客の目的・ 新規接客の流れる 来館アンケートにア	単元 での流れ 相談会について EB・SNS・	実際に自分がお客来館前の応対がい。 企業のHP、ゼクシィ 集客方法とそれぞな 間合せに対する返信 電話の受け方、取2 電話でブライダルフ 簡繁に分かりやすく 電話をしながら、メー ブライダルフェアやっ お出迎え~クロージ 来館アンケートを基	本国の展開 様の立場になった時にどのような応え 特の立場になった時にどのような応え 等を使い、プライダルフェアの目的、 れの手法の対応方法について 信文やSNSの発信について等、お客が 欠ぎ、電話をかける、表情、準備物等学 伝える知識を身につける 在をとる実践 相談会でプランナーが行う新規接客 がングまでの順番、時間配分・目的・ ににお客様の要望を把握する のプロンので理解する は、ゴールについて	習熟状況等に 内容 対をされると良いか考える 内容について 様視点で考える力を身に 等を学ぶ  のゴールを理解する	より授業の展開が変 ることで、	
1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12	新規接客来館までプライダルフェア・ 資料請求・HP・WE問い合わせ 電話応対(知識+ 電話に応対の基準 コプライダルフェアンメモの取り方 新規接客の目的・ 新規接客の流れと	単元 での流れ 相談会について EB・SNS・	実際に自分がお客・来館前の応対がい。 企業のHP、ゼクシィ 集客方法とそれぞれ 電話の受け方、取り電話でブライダルフ で記話でブライダルフェアやか がら、メープライダルフェアやか お出迎え~クロージ 来館アンケートを基 チャベルの新規トー	本国の展開 様の立場になった時にどのような応え 特の立場になった時にどのような応え 等を使い、プライダルフェアの目的、 れの手法の対応方法について 信文やSNSの発信について等、お客が 欠ぎ、電話をかける、表情、準備物等学 伝える知識を身につける 在をとる実践 相談会でプランナーが行う新規接客 がングまでの順番、時間配分・目的・ ににお客様の要望を把握する のプロンので理解する は、ゴールについて	習熟状況等に 内容 対をされると良いか考える 内容について 様視点で考える力を身に 等を学ぶ  のゴールを理解する	より授業の展開が変 ることで、	

				シラバス 科目の基礎情報①					
	授業形態	講義	科目名		コーディネー	ŀА			
	必修選択	選択	(学則表記)		コーディネー	ŀΑ			
			開講			単位数	時間数		
	年次	1年	学科	ウェディングプラン	·ナー科	1	15		
	使用教材	なし			出版社	なし			
科目の基礎情報②									
授	受業のねらい	会場・テーブルコー	ーディネート・イメー	-ジ分類などブライダルデザイン	ンに繋がる知識や技	技術を学ぶ			
	到達目標	テーブルコーディネ 空間を形にできる	トートの必要性をF	理解し、イメージ分類を理解し	た上でお客様のイメ	ージする			
	評価基準	テスト40%・授業!	態度30%·提出\$	勿30%					
	認定条件	・出席が総時間数 ・成績評価が2以	 の3分の2以上あ 上の者	 oる者					
	関連資格								
	関連科目								
	備考	原則、この科目は	対面授業形式に	て実施する					
	担当教員	菊池 菜織		実		経験	0		
	実務内容	ウェディングプラン れる空間デザイン	ナー、サービスス に関する知識・技	タッフとして結婚式場にて約35 術を教授する	年勤務した実務経り	験をもとに、ブライダ	ル業界にて求めら		
					習熟状況等に	より授業の展開が変	こわることがあります		
回数		単元		各回の展開	内容				
1	空間演出		結婚式においての3	2間演出の重要性を学ぶ					
2	空間演出の役割		照明・テーブル・椅・	子・装飾などの演出におけるイメージ	の違いを学ぶ				
3	テーブルプラン		テーブルの様々な私	重類のイメージを学び、テーブルプラン	ンを考える				
4	機材		空間演出において機材の必要性と種類を学ぶ						
5	テーブルクロス		テーブルクロスの効果を学ぶとともに、たたみ方・裏表・山谷について学ぶ						
6	センターピース		センターピースの役割を学び、色のもつイメージを学ぶ						
7	色のトーン		同じ色でもトーンが違うことでイメージや相性のいい色がある事を学ぶ						
8	小テスト 感性分類		感性分類という色のすみ分けについて学ぶ						
9	感性分類		感性分類マップ別によって感じる印象の違い、イメージを学ぶ						
10	イメージ別コーディ	<b>イネート①</b>	エレガントに分類され	れるコーディネートを学ぶ					
11	コラージュ①		エレガントに分類され	れるコーディネートのコラージュを作成	えする				
12	イメージ別コーディ	ィネート②	ロマンティックに分類	<b>重されるコーディネートを学ぶ</b>					
	コラージュ②		ロマンティックに公将		ロマンティックに分類されるコーディネートを学ぶ				
13			ロマンティックに分類されるコーディネートのコラージュを作成する						

総合授業

総まとめ

				シラバス			
	科目の基礎情報①						
	授業形態	講義	科目名		アテンド実践	₿B	
	必修選択	選択	(学則表記)	アテンド実践B			
			開講			単位数	時間数
	年次 1年		学科	ウェディングプラン	ナー科	1	15
	使用教材	なし			出版社	なし	
				科目の基礎情報②			
授	業のねらい	結婚式当日のアテ	・ンド業務・宴会キ	-ャプテン業務を理解する			
	到達目標	結婚式当日のアテ	・ンド業務・宴会キ	-ャプテン業務を理解し、実際C	の現場でも実践でき	`శ	
İ	評価基準	テスト(筆記/実技	):50% ロール	・・プレイング、シミュレーション:	30% 授業態度:2	20%	
i	認定条件	・出席が総時間数 ・成績評価が2以」		る者			
1	関連資格						
	関連科目	アテンド実践A・ブライダルプロジェ		卟Ⅰ(模擬披露宴) グプロデュース)			
	備考	原則、この科目は	対面授業形式に	て実施する			
	担当教員	小川 明美	実務経験			0	
:	実務内容	結婚式場にてアテ るアテンドの知識・		プランナーサポートとして7年勤	務をした実務経験	を基に、ブライダル氵	業界にて求められ
				4 D o B B	習熟状況等に	より授業の展開が変	きわることがあります
回数		単元		各回の展開	内容		
1	自己紹介 前期振り返りを実力	施	挙式アテンドの振り	返りと復習			
2	コンシェルジュのアクロークスタッフの		コンシェルジュ(クローク)の業務内容を理解する				
3	キャプテン 結婚式当日の動き	きを学ぶ①	会場責任者の重要	性、業務内容を理解する			
4	キャプテン 結婚式当日の動き	きを学ぶ②	会場入り~披露宴おひらきまでの動きについて理解する				
5	受付の説明 親族紹介の進めプ	ちを学ぶ	受付の説明、親族:	紹介について理解する			
	1		1				

1	自己紹介 前期振り返りを実施	拳式アテンドの振り返りと復習			
2	コンシェルジュのアテンド クロークスタッフのアテンド	コンシェルジュ(クローク)の業務内容を理解する			
3	キャプテン 結婚式当日の動きを学ぶ①	会場責任者の重要性、業務内容を理解する			
4	キャプテン 結婚式当日の動きを学ぶ②	会場入り〜披露宴おひらきまでの動きについて理解する			
5	受付の説明 親族紹介の進め方を学ぶ	受付の説明、親族紹介について理解する			
6	披露宴入場説明 お色直し入場説明	それぞれの入場説明が出来るようになり、新郎新婦を先導し高砂席へアテンドすることが出来るようになる。			
7	先導について	( 控室から会場に案内する際の口上も学ぶ)			
8	ケーキ入刀、 手紙·花束贈呈(演出)	結婚式の演出に合わせての口上を学ぶ			
9	子祝: 化米帽主(奥山) アテンドについて	<b>前角丸の機由に合わせてのロエを子ふ</b>			
10	退場〜おひらき アテンドについて	新郎新婦退場~おひらきまでの一連の流れを知る			
11	筆記テスト	筆記テスト			
12	実技テスト	実技テスト			
13	アテンド実践①	ウェディングプロデュースに向けて、グループに分かれアテンド練習			
14	アテンド実践②	フェティンフラロ・ユースに   四川・C、フルーフに 方かれい フランド   アンド   アンド・ファンド   アンド・ファン			
15	総合学習	総まとめを行う			

			シラバス			
			科目の基礎情報①			
授業形態	演習	科目名		サービス実践	戋A	
必修選択	選択 (学則表記) サービス実践A					
開講			単位数	時間数		
年次	1年	学科	ウェディングプラン	ナー科	1	30
使用教材	基礎からわかるレス	<b>ペトランサービスス</b>	<b>、タンダードマニュアル</b>	出版社	日本ホテル・レストラ	ンサービス技能協会
			科目の基礎情報②			
授業のねらい		婚礼やレストランにおけるサービスの知識と技術を学び、お客様に合わせたサービスができ、テーブルマナー や飲食に関する知識を学び知見を広げる				
到達目標		基礎的な料飲サービスができる 正しい接客用語やテーブルマナーを理解し実践できる				
評価基準	テスト(実技・筆記)	:50% ロール・	プレイング、シミュレーション:3	0% 授業態度:20	%	
認定条件	·出席が総時間数6 ·成績評価が2以上		る者			
関連資格						
関連科目	ブライダルプロジェケ ブライダルプロジェケ					
備考	原則、この科目は対	対面授業形式に	て実施する			
担当教員	菊地 耕二	菊地 耕二 実務経験 〇				
実務内容	ホテル料飲部門で	35年勤務をした	実務経験を基に、サービススタ	マッフとしての知識・	技術を教授する	

	各回の展開					
回数	単元	内容				
1	オリエンテーション	・自己紹介 ・授業の目的、使用教科書、成績評価、授業のルール ・サービスについて考える				
2	接客の基本接客における好ましい表現	サービスの姿勢、笑顔、接客用語、身だしなみを学ぶ				
3	什器備品の知識 テーブルクロスのセッティング	それぞれの特徴や用途・取扱い方法を知る クロスのかけ方、ナフキン折りについて理解する				
4	テーブルマナー メニュー表の読み方を知る	テーブルマナーを学ぶ				
5	お出迎え〜提供サービス① 実技(練習)					
6	お出迎え〜提供サービス② 実技(練習)					
7	お出迎え〜提供サービス③ 実技(練習)	トレイの持ち方・2枚、3枚、4枚持ち・ドリンクサービス(ワイン・水) お出迎え、チェアサービス、卓挨拶、メニュー提示、オーダーテイクを学ぶ				
8	お出迎え〜提供サービス④ 実技(練習)					
9	お出迎え〜提供サービス⑤ 実技(練習)					
10	お出迎え〜提供サービス⑥ 実技(半期まとめ)	半期のまとめを行う				
11	お出迎え〜提供サービス⑦ 実技(半期まとめ)	半期のまとめを行う				
12	レストランの管理業務組織を知る	レストランの管理業務・組織を知る				
13	レストラン等の電話応対 アレルギーについて	レストランのレセプションの電話応対・正しい接客用語を学ぶ				
14	半期の総まとめ	半期の総まとめを行う				
15	総合授業	総まとめを行う				

			シラバス			
	科目の基礎情報①					
授業形態	演習	科目名		パーティプロデ <u>-</u>	ュース	
必修選択	選択	(学則表記)		パーティプロデュ	ュース	
		開講			単位数	時間数
年次	1年	学科	ウェディングプラン	ナー科	1	30
使用教材	ゼクシィ ブライダルコーディ	ネートテキストスク	タンダード	出版社	リクルート 社団法人日本ブラ 協会	イダル事業振興
			科目の基礎情報②		ww = -	
授業のねらい	テーマに合わせた	挙式、披露宴のこ	プランニングが出来るように基础	楚的な結婚式の流	れや用語を身につけ	-a
到達目標	新郎新婦の要望に	基づいたテーマ	プランニングができる			
評価基準	テスト50% プレゼン	ノテーション40%	授業態度10%			
認定条件	·出席が総時間数 ·成績評価が2以」		る者			
関連資格						
関連科目	オリジナルプランニ	ング・ホテルプラ	ンニング・ブライダル知識【、	П		
備考	原則、この科目は	原則、この科目はオンデマンド授業形式にて実施する				
担当教員	菊池 菜織 実務経験 〇					
実務内容	実務内容 ウェディングブランナー、サービススタッフとして結婚式場にて約3年勤務した実務経験をもとに、テーマに合わせた挙式、披露宴のプランニングが出来るように基礎的な結婚式の流れや用語を教授する			合わせた挙式、披		
				習熟状況等に	より授業の展開が変	ことがあります
			各回の展開			

回数	単元	特国の展開   内容
1	オリエンテーション 挙式スタイルの基礎知識	授業の目的・授業のルールの確認 挙式の種類と特徴について知る
2	拳式の流れと演出①	キリスト教式、神前式、仏前式について知る
3	挙式の流れと演出②	人前式について 人前式の演出についてについて学ぶ
4	テーマウェディングとは	テーマウェディングについて学ぶ
5	拳式プロデュース①	テーマウエディングの挙式をプロデュースする
6	挙式プロデュース②	テーマウェディングの拳式をプロデュースする
7	拳式プロデュース③	テーマウェディングの拳式プロデュースの発表をする
8	披露宴の基礎知識	披露宴について知る
9	披露宴の流れと演出①	披露宴の進行について学ぶ
10	披露宴の流れと演出②	披露宴の演出、当日のスケジュールについて知る
11	披露宴プロデュース①	テーマウェディングの披露宴をプロデュースする
12	披露宴プロデュース②	テーマウェディングの披露宴をプロデュースする
13	披露宴プロデュース③	テーマウェディングの披露宴プロデュースの発表をする
14	テスト	テスト
15	総まとめ	テストの振り返りと前期総まとめを行う

-						
			シラバス			
	科目の基礎情報①					
授業形態	演習 科目名 パソコン演習A					
必修選択	選択(学則表記)パソコン演習A					
開講単位数			時間数			
年次	1年 学科 ウェディングプランナー科 1			30		
使用教材		パソコン技能検定対策問題集3級・模擬問題集3級 30時間でマスター Word&Excel2019 出版社 株式会社ユアサポート 実教出版				·—-
			科目の基礎情報②			
授業のねらい	検定取得を目指し	検定取得を目指し、基本的な入力方法から書類作成など、パソコンの技能を習得				
到達目標	社会人として必要と	<u>と</u> されるパソコンの	)基礎操作ができる			
評価基準	検定・テスト60%、	課題提出40%				
認定条件	出席が総時間数の	3分の2以上ある	る者、成績評価が2以上の者			
関連資格						
関連科目	パソコン演習B					
備考	原則、この科目は対	原則、この科目は対面授業形式にて実施する				
担当教員	山下 征志	山下 征志 実務経験 〇				
実務内容			豆編映画等の監督として活躍を ノコンの基礎操作を教授する	とした実務経験を基	に、基本的な入力を	方法から書類作成

回数	単元	内容
1	オリエンテーション・PC基礎知識	授業の流れ、検定と到達目標について PC基礎知識、タッチタイピング、ソフト、OCの使用方法、リテラシーについて
2	Word入門①	Wordの基礎知識について・文字入力方法を理解する
3	Word入門②	文章入力、入力の訂正、特殊な入力方法について
4	Word入門③	文の入力、文書の保存と読み込み、印刷、複写・削除・移動について
5	Word活用	文字揃え、文字装飾、均等割り付け、フォントの変更、サイズの変更、下線・太字・斜体についてについて
6	Word応用①	表の作成・編集について
7	Word応用②	表の作成・編集について練習
8	文書作成	表入りビジネス文書作成練習
9	Excel入門	データ入力の手順、基本的なワークシートの編集、Excel書式設定について
10	Excel応用①	オートSUM、関数、四則演算について
11	Excel応用②	グラフの作成、グラフの設定変更について
12	検定対策①	表入りビジネス文書作成練習、学科問題
13	検定対策②	表入りビジネス文書作成練習、学科問題
14	前期まとめ	確認テスト(学科、タイピング、Word文書作成)
15	PowerPoint入門	テキストボックス、図形、画像の挿入等、今まで学んだWord,Excelを踏まえPowerPointの動作を学ぶ

各回の展開

### シラバス 科目の基礎情報① 授業形態 パソコン演習B 油習 科日名 必修選択 パソコン演習B 選択 (学則表記) 開講 単位数 時間数 年次 ウェディングプランナー科 1 30 1年 学科 パソコン技能検定対策問題集3級·模擬問題集3級 30時間でマスター Word&Excel2019 株式会社ユアサポート 30時間でマスター Word&E はじめてのPowerPoint 2021 使用教材 出版社 秀和システム 科目の基礎情報② 授業のねらい 検定取得を目指し、基本的な入力方法から書類作成など、パソコンの技能を習得 到達目標 検定合格をすることで、社会人として必要とされるパソコンの基礎操作ができる 評価基準 検定・テスト60%、課題提出40% 出席が総時間数の3分の2以上ある者、成績評価が2以上の者 認定条件 関連資格 関連科目 パソコン演習A 原則、この科目は対面授業形式にて実施する 備考 担当教員 山下 征志 実務経験 ミュージックビデオ、イベント映像、短編映画等の監督として活躍をした実務経験を基に、基本的な入力方法から書類作成など、社会人として必要とされるパソコンの基礎操作を教授する 実務内容 習熟状況等により授業の展開が変わることがあります 各回の展開 単元 内容 回数 前期パソコン演習A復習 前期パソコン演習Aの総まとめ 確認テスト問題解説 パワーポイント基礎① プレゼンテーションとは、PPTの基本操作 パワーポイント基礎② パワーポイントを使ったプレゼンテーション資料の作成① パワーポイント基礎③ パワーポイントを使ったプレゼンテーション資料の作成② Word復習 表入りビジネス文書作成と解説 Excel復習① 表計算問題実施と解説 6 表計算問題実施と解説 Excel復習② Word·Excel復習 表入りビジネス文書、表計算問題を実施 解説 8 9 後期まとめ 確認テスト(学科、タイピング、Word文書作成、表計算問題) パワーポイント基礎① プレゼンテーションとは、PPTの基本操作 10 パワーポイントを使ったプレゼンテーション資料の作成① パワーポイント基礎② 11 パワーポイント基礎③ パワーポイントを使ったプレゼンテーション資料の作成② 12 オリジナルプレゼンテーションの作成 パワーポイントプレゼン制作 13 オリジナルプレゼンテーションにアニメーション、音楽の挿入 パワーポイントプレゼン応用 14 15 総合授業 総まとめを行う

### シラバス 科目の基礎情報① ベーシックメイクA 授業形能 渖習 科日名 必修選択 選択 (学則表記) ベーシックメイクA 開講 単位数 時間数 年次 ウェディングプランナー科 2 学科 45 1年 ベーシックメイクアップテキスト ポイントメイクアップリムーバー・クレンジング・ローション [ ユアサポート 使用教材 出版社 ローション II・エマルジョン・エッセンス・下地・コントロールカラー 科目の基礎情報② 授業のねらい メイクの基礎知識を学び、基礎的なメイクアップ技術を身につける メイク道具や化粧品についてしっかり把握した状態で実習を行うことができる 基本的なメイクを時間内に仕上げることができる 到達目標 評価基準 筆記テスト30%、実技テスト30%、小テスト(実技・筆記・課題提出含む)20%、授業態度20% 出席が総時間数の3分の2以上あるもの成績評価が2以上のもの 認定条件 関連資格 関連科目 備考 原則、この科目は対面授業形式にて実施する 水越 千波 実務経験 扣当教員 $\bigcirc$ 資生堂ビューティーサロンでブライダルメイク、ネイル、エステ等の担当として20年間勤務をした実務経験を基に、基本的なメ 宝務内容 イク・ヘアアレンジの技術を教授する 習熟状況等により授業の展開が変わることがあります 各回の展開 単元 回数 内容 オリエンテーション 今後学ぶ内容について 教材のチェック オリエンテーション教材のチェック 基本セッティング&実践について学ぶ 『骨格と表情筋』・・・顔の名称を覚える 手指消毒~リクレンジングまでの理論と方法を学ぶ クレンジングについて学ぶ スキンケアについて学ぶ m国の後日 スキンケアの種類、方法などを学ぶ実際に相モデルで行う クレンジング 実技テスト筆記小テスト① ファンデーション導入 クレンジング基礎知識とともにこれまでの復習を兼ねた小テストの実施 ファンデーションについて説明、デモンストレーション、実践 今まで学んだ簡の復習 ファンデーションについて復習 アイメイクについて学ぶ(アイシャドウ、アイライン、ビューラー、マスカラのテクニック) アイシャドウ(縦グラデーションについて学ぶ&実践) 5 アイメイクについて学ぶ① 前回の復習 アイメイクについて学ぶ(アイシャドウ、アイライン、ビューラー、マスカラのテクニック) アイシャドウ(横グラデーションについて学ぶ&実践) 6 アイメイクについて学ぶ② 前回の復習 基本の眉のプロポーションについて学ぶ&セルフ実技実践使用道具など アイブロウについて学ぶ① 前回の復習 アイブロウ相モデルで実践。左右対称に行い。形の違いを理解する 8 アイブロウについて学ぶ② チーク・リップ ハイ&ローライトについて学ぶ 前回の復習 骨格を意識したメイクを学ぶ(3パターン行う) 9 10 フルメイクの練習① 【テストに向けて】 タイムトライアル(45分) ・時間内にメイクができるようになる。 ・技術を向上させる(左右対称、自然な仕上がりなど)反復練習を行い技術力を上げる 11 フルメイクの練習② フルメイクの練習③ 筆記小テスト② 12 フルメイクの練習④ 13 実技テスト・筆記テスト メイク検定ベーシックについて タイムトライアルでフルメイクの実技テスト前期に学んだ範囲すべての筆記テスト 14 メイク検定の説明

総合学習

総まとめを行う

15

#### シラバス 科目の基礎情報① ベーシックメイクB 授業形態 油習 科日名 必修選択 選択 ベーシックメイクB (学則表記) 開講 単位数 時間数 ウェディングプランナー科 年次 2 45 1年 学科 ベーシックメイクアップテキスト ポイントメイクアップリムーバー・クレンジング・ローション 使用教材 ユアサポート 出版社 ローション II・エマルジョン・エッセンス・下地・コントロールカラー 科目の基礎情報② 授業のねらい メイクの基礎知識を学び、基礎的なメイクアップ技術を身につける メイク道具や化粧品についてしっかり把握した状態で実習を行うことができる 基本的なメイクを時間内に仕上げることができる 到達目標 評価基準 筆記テスト30%、実技テスト30%、小テスト(実技・筆記・課題提出含む)20%、授業態度20% 出席が総時間数の3分の2以上あるもの成績評価が2以上のもの 認定条件 関連資格 関連科目 原則、この科目は対面授業形式にて実施する 備考 担当教員 水越 千波 実務経験 資生堂ビューティーサロンでブライダルメイク、ネイル、エステ等の担当として20年間勤務をした実務経験を基に、基本的なメイク・ヘアアレンジの技術を教授する 実務内容 習熟状況等により授業の展開が変わることがあります 各回の展開 単元 回数 メイク検定ベーシックについて ソフト理論を学ぶ オりエンテーション 検定について、プロポーションについてレクチャー・相モデルでポイントメイク ソフトの練習 相モデルでフルメイク練習(タイムトライアル制限時間内にメイクをする) シャープ理論を学ぶ・小テスト レクチャー・相モデルでポイントメイク筆記に向けて小テスト 3 シャープの練習 相モデルでフルメイク練習(タイムトライアル制限時間内にメイクをする) ソフトORシャープの練習① 5 検定に向けて実践練習 タイムトライアル制限時間内にメイクをする 6 ソフトORシャープの練習© 検定と同様に実技テスト (スキンケア〜フルメイク、筆記試験) 苦手克服(苦手な部分を集中して練習) 7 実技・テスト(実技筆記対策) メイクの種類を学ぶ① カラーボリュームについて プロポーション、パーツと印象の関係、プロポーションパーツ 8 メイクの種類を学ぶ© カラーボリュームについて 9 色とトーン、質感、カラーボリュームバランスイメージを理解する(SWEET/ROMANTIC) 10 メイクの種類を学ぶ③シーン別メイク イメージに合わせたメイクを理解する(FEMININE/LUXURY)シーンに合わせたメイク…和装などにあうメイク イメージに合わせたメイクを理解する(POP/NATURAL)シーンに合わせたメイク…美しいベースメイク メイクの種類を学ぶ④シーン別メイク 11 イメージに合わせたメイクを理解する(COOL/CRASICAL)シーンに合わせたメイク…カラードレスに 12 メイクの種類を学ぶ⑤ケース別メイク 合わせるメイク メイクの種類を学ぶ⑥ケース別メイク メイクパターンをデッサン画にする イメージがわかるコラージュのやり方ブライダルシーンに合わせたメイク 13 モデルの顔分析似合わせ モデルの顔分析から、相モデルにてテーマに合わせて施術 14 総合学習 総まとめを行う 15

	シラバス								
	授業形態	=# a*	利日力	科目の基礎情報①	ビジネススキ	л. Д			
	授耒形忠 ————————————————————————————————————	選択	科目名 (学則表記)		ビジネススキ				
	かじ透り	<b>进</b> バ	(学則表記) 開講		こンホスヘキ	単位数	時間数		
	年次	1年	学科						
	使用教材	ビジネス用語図鑑		出版社 WAVE出版					
授	業のねらい			マン」としてのスキル・知識を 生として活躍できる人材を目		職活動の際に、			
	到達目標	企業の中での様 ・ビジネス用語をき	{々な部門の視点を	ネスの面白さを知る	「ビジネス用語」を学	さぶことを通して			
	評価基準	テスト、課題提出(	(発表内容)60%、	授業態度・参加の積極性409	%				
	認定条件	出席が総時間の3	3分の2以上ある者、	、成績評価が2以上の者					
	関連資格								
	関連科目								
	備考	原則、この科目は	対面授業形式にて	実施する					
	担当教員	栁 真衣			実務	<b>务経験</b>	0		
	実務内容			てなし実務に従事した経験を活 は・ビジネススキル等を教授す		修事業を展開してい	る実務経験を基		
					習熟状況等に	こより授業の展開が	変わることがあります		
回数		単元		各回の展開	内容				
1	オリエンテーション		・先生の自己紹介、 ・ビジネスとは何か(ヒ	授業のルール、成績の付け方					
2 ビジネス用語を学ぶ意味									
2	ビジネス用語を学	ぶ意味		字事ニュースの発表方法について 受割について					
2	ビジネス用語を学 人事総務について 〜働き方改革〜		・各回で取り上げる時 ・時事ニュース ・会社の中の部署とイ ・ビジネス用語を学る ~働き方改革につい	音事ニュースの発表方法について 役割について *意味	1【ワークライフパランス】	ı			
	人事総務について	T(1)	・各回で取り上げる時 ・時事ニュース ・会社の中の部署と ・ビジネス用語を学る ~働き方改革につい ・教科書P12【働き方 ・参校な働き方につ ・教科書P20【ダイバ	事ニュースの発表方法について 役割について で意味 で~ 「改革】P16【スーパーフレックス】P2	1【ワークライフパランス】	1			
3	人事総務について ~働き方改革~ 人事総務について	① ② ③	・各回で取り上げる説 ・時事ニュース ・会社の中の部署と ・ピジネス用語を学ふ ・働き方改革につい ・教料書と12【働き方 ・教料書と20【グルート ・野事ニュース ・企業と社員の関係 ・教料書と23【従業員 ・教料書と23【従業員	事ニュースの発表方法について  投創について  (意味  につ。  改革]P16[スーパーフレックス]P2:  いて~  ーンティ]P38[副業・兼業]  仕負]P14[同一労働同一賃金]	1【ワーケライフバランス】				
3 4	人事総務について ~働き方改革~ 人事総務について ~多様な働き方~	① ② ③ ··································	・各回で取り上げる説 ・時事ニュース ・会社の中の部署とは ・会社の中の部署とは ・教科書P12【働き方 ・ ・教科書P20【ダート ・ ・教科書P20【ダー東 ・ ・教科書P23【使業 ・ ・教科書P23【使業 ・ ・教科書P31【テレク・ ・ 教科書P31【テレク・ ・ 教科書P31【テレク・ ・ 教科書P31【テレク・ ・ 教科書P31【テレク・ ・ 教科書P31【テレク・	本ニュースの免表方法について  収割について  (意味  て〜  (改革] P16[スーパーフレックス] P2:  いいて〜  ーシティ] P38[副業・兼業]  士貞 P14[同一労働同一賃金]  ほこついて〜  (体験] P24[E5調査]					
3 4 5	人事総務について 〜働き方改革〜 人事総務について 〜多様な働き方〜 人事総務について 〜企業と社員の関 人事総務について 〜塩頻が時間にと	① ② ③ ⑤ ⑥ ⑤ ⑤ ⑤ ⑤ ⑤ 〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇	・各回で取り上げる説 ・時事ニュース ・会社の中の部署とは ・受力を発生である。 ・参科書といる。 ・参科書といる。 ・参科書と21(従来) ・一の事により、 ・参科書と21(従来) ・一の事により、 ・参科書と21(従来) ・一の事により、 ・参科書と21(ゲループ ・一の事により、 ・一の事になり、 ・一の事になり、 ・一のをなり、 ・一のをなり、 ・一のをなり、 ・一のをなり、 ・一のをなり、 ・一のをなり、 ・一のをなり、 ・一のをなり、 ・一のをなり、 ・一のをなり、 ・一のをなり、 ・一のをなり、 ・一のをなり、	本ニュースの発表方法について  収割について  (意味  て〜  で改革]P16[スーパーフレックス]P2*  いいて〜  ・シティ]P38[副業・兼業]  土負]P14[同一労働同一賃金]  はついて〜  (体験]P24[E3調査]  われない働き方について〜  ーク]P32[サテライトオフィス]  ヴェア]P36[コワーキングスペース]					
3 4 5	人事総務について 〜働き方改革〜 人事総務について 〜多様な働き方へ 人事総務について 〜企業と社員の限 人事総務について 〜場所や時間にと 人事総務について 、場を務について 、場を務について 、場を務について 、場を務について 、場を務について 、場を務について 、場を務について 、場を務について 、場を務について 、場を務について 、場を務について 、場を務について 、場を務について 、場を務について 、場を移った 、のは 、のものと	① ② ③ ⑤ ⑥ ⑤ ⑤ ⑤ ⑤ ⑤ 〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇	・各回で取り上げる説 ・時事ニュース ・会社の中の部署とは ・会社の中の部署とは ・どジネス用語を学ふ ・参は書と10(働き方 ・時事ニュース ・参科書P20(ダイバ ・列す書P20(ダイバ ・列す書P20(変楽月 ・一年を記して、 ・一年を記して、 ・一年の一年の一年を記して、 ・一年の一年を記して、 ・一年の一年を記して、 ・一年の一年の一年を記して、 ・一年の一年の一年の一年の一年の一年の一年の一年の一年の一年の一年の一年の一年の一	事ニュースの発表方法について  役割について (意味  て〜 の本事)P16[スーパーフレックス]P2*  いて〜 ・シティ)P38[副業・兼業]  吐負]P14[同一労働同一賃金]  はこついて〜 。 は検験]P24[E8調査]  われない働き方について〜 ・つ]P22[サテライトオフィス]  ヤウェア]P36[コワーキングスペース]  ・一制度]P41[インターンシップ]					
3 4 5 6	人事総務について 〜働き方改革〜 人事総務について 〜多様な働き方〜 人事総務について ・企業と社員の限 人事総務について ・場所や時間にと 働き方〜 人事総務について ・場所や時間にと して、 ・人事総務について ・人事総務について ・人事総務について ・人事総務について ・人事総務について ・人事総務について ・人事総務について ・人事総務について ・人事総務について ・人事総務について ・人事総務について ・、一人事総務について ・、一人事総務について ・、一人事総務について ・、一人事総務について ・、一人事総務について ・、一人事総務について ・、一人事総務について ・、一人事総務について ・、一人事総務について ・、一人事総務について ・、一人事総務について ・、一人事を ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	① ② ③ ⑤ ⑥ ⑤ 分れない ⑤	・各回で取り上げる説 ・時事ニュース ・会社の中の部署とは ・受力を発生を関う。 ・一般を関うに関う。 ・一般を関うに関う。 ・一般を関うに対すれて、 ・一般を関うに対すれて、 ・一般を関うに対すれて、 ・一般を表する。 ・一般	本ニュースの発表方法について  (受謝について  (受験について  (受験について  (受験 また) では、					
3 4 5 6 7	人事総務について ・働き方改革~ 人事総務について ・企業と社員の限 人事総務について ・場所や時間にと 働き方~ 人事総務について ・場所や時間にと ・場所や時間にと ・一のでする。 ・一のでできる。 ・一のでできる。 ・一のでできる。 ・一のでできる。 ・一のでできる。 ・一のでできる。 ・一のでできる。 ・一のでできる。 ・一のでで。	① ② ② ③ ⑤ かわない ⑤  ニズム~	・各回で取り上げる説 ・時事ニュース ・会社の中の部署 26 ・会社の中の部署 26 ・会社の中の部署 26 ・受力を発生して、 ・教科書と20 (数年) ・野事ニュース ・登科書と21 (数年) ・教科書と21 (破業) ・教科書と21 (世界) ・教科書と21 (世界) ・教科書と31 (デーー) ・教科書と31 (デーー) ・教科書と31 (デーー) ・教科書と31 (デーー) ・教科書と31 (デーー) ・教科書と31 (デーー) ・教科書と31 (デーー) ・教科書と31 (ブーー) ・教科書と132 (ブラ・ ・教科書と132 (ブラ・ ・ 教科書と132 (ブラ・	事ニュースの免表方法について  収割について (意味  て〜 で放革]P16[スーパーフレックス]P2*  いて〜 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・					
3 4 5 6 7 8	人事総務について ・働き方改革~ 人事総務について ・多様な働き方。 ・本の主社員の限 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	② ② ③ ③ 「 ④ 「 ら 方われない  「 ⑤  「  「  「  「  「  「  「  「  「  「  「	・各回で取り上げる説 ・時事ニュース ・会社の中の部署とは ・会社の中の部署とは ・学・会社の中の部署とは ・学・教書書P12【働き方 ・教科書P12【働き方 ・教科書P23【健康経生 ・教科書P31【テレウ・ ・教科書P31【テレウ・ ・教科書P31【テレウ・ ・教科書P31【テレウ・ ・教科書P31【テレウ・ ・教科書P31【テレウ・ ・教科書P31【テレウ・ ・教科書P31【テレウ・ ・教科書P31【テレウ・ ・教科書P31【テレウ・ ・教科書P31【テレウ・ ・教科書P31】(「アン・ ・教科書P31】(「アン・ ・教科書P31】(「アン・ ・教科書P31】(「アン・ ・教科書P13】(「アン・ ・教科書P13】(「アン・ ・教科書P13】(「アン・ ・教科書P13】(「アン・ ・教科書P13】(「アン・ ・教科書P13】(「アン・ ・教科書P13】(「アン・ ・教科書P13】(「アン・ ・教科書P14】(「アン・	事ニュースの発表方法について  図制について  意味  で〜  で数革]P16[スーパーフレックス]P2  いて〜 ーシティ]P38[副業・兼業]  吐貴]P14[同一労働同一賃金]  について〜 4 体験]P24[E8調査]  われない働き方について〜 ーク]P32[サテライトオフィス] ウェア]P36[コワーキングスペース]  ズムについて〜 ス用語の確認がテスト  ス用語の確認がテスト  スについて〜 ・Sloc]O17	P37【フリーアドレス】				
3 4 5 6 7 8 9	人事総務について ・働き方改革~ 人事総務について ・多様な働き方。 ・人事総務について ・のを業と社員の関 ・場き方~ ・一人事総務について ・一人事総務について ・一人事総務について ・一人事総務について ・一人事総務について ・一、一、一、一、一、一、一、一、一、一、一、一、一、一、一、一、一、一、一、	① ② ② ③ ⑤ がたち~ し~	・各回で取り上げる説 ・時事ニュース ・会社の中の部署とは ・会社の中の部署とは ・受力を表している。 ・一般を開きた。 ・一般を表した	本ニュースの発表方法について  ・	P37【フリーアドレス】				
3 4 5 6 7 8 9	人事総務について 一般を方改革~ 人事総務について 一の業と社員の限 人事総務について 一の業と社員の限 人事総務について 一の場所や時間にと 働き方~ 一人事総務について 一人事総務について 一人事総務について 一人事総務について 一人事総務について 一次を書業について① 一次を書業について① 一次で書業について② 一次で書業について③ 一巻業について③ 一巻業について③ 一巻業について③ 一巻業について③ 一巻業について③ 一巻業について④ 一巻業スタッフとし	② ② ③ ③ ③ ③ ③ ・	・各回で取り上げる説 ・時事ニュース ・会社の中の部署 4: ・会社の中の部署 4: ・会社の中の部署 4: ・会社の中の部署 4: ・会社の中の部署 4: ・一、一、一、一、一、一、一、一、一、一、一、一、一、一、一、一、一、一、一、	本ニュースの発表方法について   投動について   常味	P37【フリーアドレス】				
3 4 5 6 7 8 9 10 11 12	人事総務について 一人事総務について 一人事総務について 一人事総務について 一位業と社員の限 人事総務について 一場所や時間にと 働き方~ 一人事総務について 一場所や時間にと 一場がや時間にと 一場で表別でいて 一次が育成~ 一次が育成~ 一次が育成~ 一次が育成~ 一次で営業について① 一次で営業について② 一次で営業について② 一次で営業・一クスキー 一次でのでのでのでので、 一次でのでのでので、 一次でのでので、 一次でで、 一次でで、 一次でので、 一次でので、 一次でので、 一次でので、 一次でので、 一次で、 一次でので、 一次で、 一、 一、 一、 一、 一、 一、 一、 一、 一、 一	② ② ③ ③ 「 ③ 「 ③ 「 ③ 「 ⑤ 「 ) 「 ② 「 ③ 「 ) 「 ) 「 ) 「 ) 「 ) 「 ) 「 ) 「 ) 「 )	・各回で取り上げる説 ・時事ニュース ・会社の中の部署 名 ・会社の中の部署 名 ・会社の中の部署 名 ・会社の中の部署 名 ・ を ・ を ・ を ・ を ・ を ・ を ・ を ・ を	本ニュースの発表方法について   投動について   遺跡	P37【フリーアドレス】  *** ** ** ** ** ** ** ** ** ** ** **				

			シラバス			
	科目の基礎情報①					
授業形態	講義	講義 科目名 ビジネススキルB				
必修選択	選択	(学則表記)		ビジネススキ	νB	
	開講 単位数 時			時間数		
年次	1年	学科	ウェディングプラン	ナー科	1	15
使用教材	ビジネス用語図鑑	ヴネス用語図鑑 出版社 WAVE出版				
			科目の基礎情報②			
授業のねらい			スマン」としてのスキル・知識を   生として活躍できる人材を目		職活動の際に、	
到達目標	企業の中での様々	々な部門の視点	·IT&AI·製造·コンサルなどの を身に付ける ジネスの面白さを知る	「ビジネス用語」を学	≦ぶことを通して	
評価基準	テスト、課題提出(	発表内容)60%、	、授業態度・参加の積極性40	%		
認定条件	出席が総時間の3分	分の2以上ある者	が、成績評価が2以上の者			
関連資格						
関連科目						
備考	原則、この科目は対	対面授業形式に	て実施する			
担当教員	栁 真衣	柳 真衣 実務経験 〇				
実務内容			てなし実務に従事した経験を活 出・ビジネススキル等を教授す		修事業を展開してい	る実務経験を基
1						

	各回の展開					
回数	単元	内容				
1	IT&Alについて① ~Alの技術~	~Alの技術について~ ・教科書P95[Al]P96[AGI]P97[シンギュラリティ]P98[ディープラーニング] ・時事ニュース				
2	IT&AIについて② 〜現代のIT活用方法〜	〜現代のIT活用方法ついて〜 ・教科書P94【クラウド】P99【ビッグデータ】P100【データマイニング】 ・時事ニュース				
3	IT&Alicついて③ ~IT・WEBを活用したビジネス~	〜IT・WEBを活用したビジネスについて〜 ・教科書P103【インフルエンサー】P105【プロガー】P106【ユーチューパー】 P107【アフィリエイト】P111【バズマーケティング】 ・時事ニュース				
4	IT&Allについて④ 〜新たなIT技術〜	〜新たなIT技術について〜 ・教科書P108[VR]P112[59]P113[仮想通過] P117[デジタルトランスフォーメーション] ・時事ニュース				
5	IT & Alについて⑤ ~その他IT関連で使われる用語~	~その他IT関連で使われる用語について~ ・教科書P101【セキュリティ】P116【インブレッション】P126【コンバージョン】 ・時事ニュース				
6	小テスト	・IT系ビジネス用語の確認小テスト ・小テスト振り返り				
7	経営について① 〜企業が果たすべき責任〜	〜企業が果たすべき責任について〜 ・教科書F50(コーボレートガバナンス]P51[コンプライアンス] P52(メディアリテラシー]P59[サステナビリティ] ・時事ニュース				
8	経営について② 〜経営活動〜	〜経営活動について〜 ・教科書P54【アジェンダ】P56【プレイクスルー】 P86【クレキ】P87【SWOT分析】 ・時事ニュース				
9	経営について③ ~企業と利害関係がある人・団体~	〜企業との利害関係がある人・団体について〜 ・教科書P65【ステークホルダー】P67【コンペティター】 P70【インペーター】P71【アーリーアダプター】P72【ラガード】 ・時事ニュース				
10	コンサルティングについて① 〜分析のための情報と手法〜	〜分析のための情報と手法について〜 ・教科書P200【エピデンス】P201【グリティカル】P202【アジャイル】 ・時事ニュース				
11	コンサルティングについて② 〜時代のニーズにあわせた思想の変化・ ニーズの引き出し〜	〜時代のニーズにあわせた思想の変化・ニーズの引き出しについて〜 ・教料書P208【パラダイムシフト】P209【コンテンボラリー】 P218【エンパワーメント】P214【インサイト】 ・時事ニュース				
12	コンサルティングについて③ ~問題分析とその考え方~	〜問題分析とその考え方について〜 ・教科書P216【ツリューション】P218【ファシリテーター】 P22【インスパイア】P228【ロジックツリー】 ・時事ニュース				
13	後期テスト(総まとめ)	・後期(総まとめ)テストを行う				
14	テスト・振り返り	・テストの振り返りと、必要な部分の補足学習を行う				
15	総合授業	・総合学習を行う				

### 科目の基礎情報① 授業形態 リーダーシップ論A 演習 科目名 必修選択 選択 リーダーシップ論A (学則表記) 開講 単位数 時間数 ウェディングプランナー科 年次 1年 学科 1 30 図解 面白いほど役に立つ 人を動かすリーダーカ 日本文芸社 使用教材 出版社 科目の基礎情報② 授業のねらい チームで成果を出すための理論・人をまとめる力・人を活かす方法論 様々なタイプの人を動かす力を学び自分にあった自己のモチベーション・リーダーとしてメンバーのモチベーションを上げるス 到達目標 キルを身につける 評価基準 テスト: 課題提出・プレゼンテーション60%、授業態度・参加の積極性40% · 出席が総時間数の3分の2以上ある者 · 成績が2以上の者 認定条件 関連資格 関連科目 備考 原則、この科目は対面授業形式にて実施する 担当教員 栁 真衣 実務経験 0 大手ホテル・住宅メーカー等でおもてなし実務に従事した経験を活かし、企業等で研修事業を展開している実務経験を基に、ブライダル業界で求められるリーダーシップスキル等を教授する 実務内容

	各回の展開					
回数	単元	内容				
1	自己紹介・オリエンテーション	自己紹介・授業の概要・評価方法・リーダーシップとは				
2	「偉人伝シリーズ ①あきらめないために」 グループディスカッション	・偉人のリーダーシップについて学ぶ。(カーネル・カーネルサンダース) ・グループディスカッション				
3	「偉人伝シリーズ ②あきらめないために」 グループディスカッション	・偉人のリーダーシップについて学ぶ。(松下 幸之助) ・グループディスカッション				
4	目指すリーダーカ	リーダーになるために必要な5つのポイント				
5	リーダーには何が必要か	リーダーシップを発揮するために必要な5つの条件				
6	自己紹介作成	リーダーは自分を知ってこそ活かすことが出来る。自分を知るための自己紹介を作成				
7	理想のリーダー像	有名な人・偉人でリーダーシップのイメージが強い人を調べる(個人ワーク) 個人ワークしたものをグループで発表後、グループワーク				
8	リーダーとしての共通点	調べて、ディスカッションした内容から色々なリーダーがいることを理解する 人をまとめる力についての種類を理解する				
9	理想のリーダー像①	前回、前々回の振り返りから、自分が真似したい、学びたい偉人を個人ワークで探し特徴を学ぶ				
10	理想のリーダー像②	前回の続き、プレゼン作成				
11	理想のリーダー像③	プレゼンテーションを行う。自分がどういう風に目指していくか				
12	理想のリーダー像④	前回の続き。プレゼンテーションを行う。自分がどういう風に目指していくか				
13	メンバーのやる気の引き出し方	人に協力してほしいとき、周りの人間に対して日常的にどのように接することが大事か あなたにとってのメンターを考えよう				
14	コミュニケーション力向上には	人を育てる・巻き込むには5つのポイントがある 行事や、人間関係の構築にはコミュニケーションの向上が必須				
15	総合授業	前期の振り返り				

			シラバス			
			科目の基礎情報①			
授業形態	演習	演習 科目名 リーダーシップ論B				
必修選択	選択	(学則表記)		リーダーシッフ	°論B	
		開講			単位数	時間数
年次	1年 学科 ウェディングプランナー科 1			30		
使用教材	図解 面白いほど	役に立つ 人を動	かすリーダーカ	出版社	日本文芸社	
			科目の基礎情報②			
授業のねらい	チームで成果を出	すための理論・人	、をまとめる力・人を活かす方え	去論		
到達目標	様々なタイプの人? キルを身につける	を動かす力を学び	が自分にあった自己のモチベー	-ション・リーダーとし	てメンバーのモチベ-	ーションを上げるス
評価基準	テスト・課題提出・フ	プレゼンテーション	v60%、授業態度·参加の積極	性40%		
認定条件	・出席が総時間数(・成績が2以上の者		る者			
関連資格						
関連科目						
備考	原則、この科目は	対面授業形式に	て実施する			
担当教員	柳 真衣	柳 真衣 実務経験 〇				
実務内容			てなし実務に従事した経験を? -ダーシップスキル等を教授す		修事業を展開してい	る実務経験を基

回数	単元	<b>各回の展開</b> 内容
1	後輩・部下と上手く コミュニケーションをとろう	8聞き2喋りで聞き役に回ろう 信頼関係を築くには「ラボール」が大事
2	評価・叱り方	公平な評価をすることが大事「ファケト評価」をすることが大事 チームメンバーを叱るときは、「ヒト」として叱らない
3	褒める技術	自分の日常の行動や他社の行動を思い返し、褒める技術・習慣化させる
4	授業の実践	リーダーシップを生かすために、ディベートを行う
5	授業の実践	リーダーシップを生かすために、ディベートを行う
6	授業の実践	リーダーシップを生かすために、ディベートを行う
7	授業の実践	リーダーシップを生かすために、グループディスカッションを行う
8	プレゼン力をつけるためには	口達者でいる必要はない。 4つのルールを使って表現力を高めよう
9	プレゼン力実践	一つの商品をプレゼンしてみる
10	MYリーダーシップ論の作成	今まで学んで来た内容を基に、自らのリーダーシップ論を作成 (ディベート・グループディスカッションを活用する)
11	MYリーダーシップ論の作成	今まで学んで来た内容を基に、自らのリーダーシップ論を作成 (ディベート・グループディスカッションを活用する)
12	MYリーダーシップ論の作成	今まで学んで来た内容を基に、自らのリーダーシップ論を作成 (配布資料・PPTの作成)
13	MYリーダーシップ論の作成	今まで学んで来た内容を基に、自らのリーダーシップ論を作成 (配布資料・PPTの作成)
14	MYリーダーシップ論の作成	自ら作成したリーダーシップ論を教員見学(可能であれば)元でプレゼンテーション
15	総合授業	総まとめを行う

			シラバス				
			科目の基礎情報①				
授業形態	講義	科目名		ブライダルプランフ	ナー検定 I		
必修選択	選択	(学則表記)		ブライダルプランフ	ナー検定 I		
		開講			単位数	時間数	
年次	1年	学科	ウェディングプラン	ナー科	3	45	
使用教材	The Business of American Weddings The Business of Japanese Weddings ABC協会認定プライダルプランナー検定2級過去問題集						
			科目の基礎情報②				
授業のねらい	欧米のウェディング	ブと日本のウェディ	ィングの基礎知識·用語·業界特	特性を理解・習得	する		
到達目標	・欧米のウェディン ・ブライダルプラン		ィングにおいて、しきたりや慣習 双得する	習・知識等を理解す	-ేవ		
評価基準	検定結果:60%	小テスト:30% 扌	受業態度:10%				
認定条件	・出席が総時間数 ・成績評価が2以		る者				
関連資格							
関連科目	ブライダルプランナ	検定Ⅱ					
備考	原則、この科目は	対面授業形式に	て実施する				
担当教員	三浦 千鶴		実務経験			0	
実務内容	ンに、広告・宣伝や	Þブライダルフェア	レストランで4年、ホテルで9年 企画など、ウェディングに関わ の特性を教授する。	目のウェディングプ る事は全ての経験	ランナーを行っている をもとに、欧米のウェー	。新規接客をメイ ディングと日本の	
				習熟状況等	により授業の展開が変	こわることがあります	
回数	単元		各回の展開	内容			
1 American Weddi アメリカンウェディ		・アメリカンウェディン ・第1章の過去問を	ノグ全体を理解する 解く				
American Weddi アメリカンウェディ ~準備編1~		・ブライダルショー・ 理解する ・第2章の過去問題	ブライダルパーティ・婚約ギフト・ペー <i>၊</i> iiを解く	ペーアイテム・フォト・ビ	デオ・服装について		
American Weddi アメリカンウェディ 〜準備縄2〜 American Weddi アメリカンウェディ 〜本番1〜①〜	ング ngs 第4章	・リハーサルウェディ	P演出・挙式、レセブション会場等につ ングや伝統的な言い伝えを理解する れぞれしっかりと理解する を解く				
American Weddi イ アメリカンウェディ ~本番1~②~	ngs 第4章 ング		ングや伝統的な言い伝えを理解する れぞれしっかりと理解する を解く				
American Weddi 5 アメリカンウェディ ~本番2~		・レセプションについ ・アメリカンウェディン ・第5章の過去問題	ノグの総まとめ				
Japanese Wedd 第2章2-12まで 日本のブライダル	5	・特に1990年代の ・第1章の過去問題					
Japanese Wedd	0						
7 ウェディングの決	定	ェディングの決定 ・第2章の過去問題を解く ・第2章の過去問題を解く ・第3章の過去問題を解く ・第3章の過去問題を解く ・第3章の過去問題を解く ・ 第3章の過去問題を解く ・ 第 3章の過去問題を解く ・					

Japanese Weddings 第4~5章 関連商品・サービス 衣装・主要各業務

オリエンテーション American Weddings 第6章 アメリカンウェディングとは

検定対策(総まとめ)①

検定対策(総まとめ)②

検定問題解答·解説

American Weddings 第7章 宗教ウェディング ・第4章、第5章の過去問題を解く

・アメリカンウェディング全体を理解する ・第6章の過去問題を解く

・検定試験の解答を行い、自己採点を行う

総まとめを行う

・過去問題や対策プリント・疑似問題等で、検定対策を行う

過去問題や対策プリント・疑似問題等で、検定対策を行う

宗教ウェディングの基礎知識とブロテスタントの挙式、カトリック・ユダヤ教の挙式 非宗教挙式について学ぶ 第7章の過去問題を解く

9

10

11

12

13

14

15

総合学習

				シラバス					
	科目の基礎情報①								
ł	受業形態	演習	科目名		サービス実践	<del></del>			
ı	必修選択 選択 (学則表記) サービス実践B								
			開講			単位数	時間数		
	年次	1年	学科	ウェディングプラン	ナー科 	1	30		
1	使用教材	基礎からわかるレス	ストランサ <i>ー</i> ビス <i>ス</i>	スタンダードマニュアル	出版社	日本ホテル・レストラン	ンサービス技能協会		
				科目の基礎情報②					
授	業のねらい	婚礼やレストランに や飲食に関する知		D知識と技術を学び、お客様に 広げる	合わせたサービスだ	ができ、テーブルマ	ナー		
3	到達目標	基礎的な料飲サー 正しい接客用語や	-ビスができるよう -テーブルマナー?	うになる を理解し実践できるようになる					
1	評価基準	テスト(実技・筆記)	):50% ロール・	プレイング、シミュレーション:30	 0% 授業態度:20	)%			
1	認定条件	・出席が総時間数 ・成績評価が2以」		 る者					
Ī.	関連資格								
	関連科目	ブライダルプロジェ· ブライダルプロジェ·	クト I (模擬披露 クト II (ウェディン	宴) グプロデュース)					
	備考	原則、この科目は対	対面授業形式に	て実施する					
ł	担当教員	菊地 耕二			実務	<b>S経験</b>	0		
, and	実務内容	ホテル料飲部門で	 :35年勤務をした	実務経験を基に、サービススタ	 <sup>෭</sup> ッフとしての知識・	技術を教授する			
				各回の展開	習熟状況等に	より授業の展開が変	こわることがあります		
回数		単元		各回の展開	内容				
1	飲料サービス①		- 水、コーヒー 、紅茶(	のサービスを学 ご					
	ALMOUL LES O	·	//、コーヒー、紅米(	ハッ こへを手ぶ					

回数	単元	内容				
	飲料サービス①	水、コーヒー、紅茶のサービスを学ぶ				
2	飲料サービス②	小、コーレー、紅ボツソーレへど手か				
3	ワイン・シャンパン・食前酒	抜栓方法や提供方法、食前酒について				
4	212 2 (2:0 X間/日	ワインリストの読み方、ワインの種類や特徴(産地・製造方法)を知る				
5	知識を広げよう①	食品の知識を学ぶ				
6	知識を広げよう②	24. HAT - C / MINN CL. 1 - W.				
7	レストランウェディングを 知る・考える	現在のレストランウェディングの流行りや有名なレストラン等を知る				
8	レストランをプレゼンする	どういうパーティが出来るのか?料理は?価格帯は?装飾は?どんなサービスをするべきか				
9	デザート・フルーツ・チーズ サイドサラダのサービス	フルーツカットについて動画を見て学ぶ チーズの知識、製造方法を理解し、種類について理解する				
10	カクテル①(考案)	グループでカクテルを考案する テーマを決定しプレゼンを実施				
11	カクテル②(試作・プレゼン)	グループで試作をし、プレゼンテーションを行う				
12	半期のまとめ	半期のまとめを行う				
13	サービス実践①	各結婚式場のサービスの違いを知る				
14	サービス実践②	サービスの実践 ウェディングプロデュースに向けたサービス実践				
15	総合授業	総まとめを行う				

シラバス							
				科目の基礎情報①			
1	授業形態	講義	科目名		ホテル概論	i I	
,		選択	(学則表記)			i I	
		201	開講		.1. 7 7 120 Hill	単位数	時間数
	<b>年</b> 次	1/=	₩ <b>.</b> 11	ウーデ ハ ガラニ	.+ N		21 211
	年次 1年 		学科	ウェディングプラン	/ ) — <del>[1</del>	1	15
1	使用教材	基礎から学ぶ ホ	テルの概論		出版社	ウィネット	
				科目の基礎情報②			
授	業のねらい			っことを目的とし、組織や業務で :いう業種に対する深い知識を		どいった基本知識の	)
3	到達目標	ホテルの特徴や、	ホテルウェディンク	ブの強みを自信をもって語れる	ること		
į	評価基準	課題提出60% 5	テスト40%				
Ī	認定条件	・出席が総時間数 ・成績評価が2以 <sub>-</sub>		る者			
ı	関連資格						
ŀ	関連科目	ホテル概論Ⅱ					
	備考	原則、この科目は	対面授業形式にて	て実施する			
1	担当教員	中村 英恵				· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	0
5	実務内容			ーとしてゲストハウスにて10年 全画運用のサポート経験を基に			・ホテルウエディン
				各回の展開		より授業の展開が変	<u> さわることがあります</u>
回数		単元					
4	日日紹介 塔娄(	D EI 60 - II - II -	, 白己紹介 この揺	業の目的 ルール	内容		
1	目己紹介、授業の 第1章 「ホテル」 第9章ホテルスタ 能力	の目的・ルール とは何か ッフに求められる	・自己紹介、この授業 ・ホテルの魅力を語・ホテルに就職したし ・ホテルスタッフに求	れるようになる	<b>内</b> 谷		
2	第1章 「ホテル」 第9章ホテルスタ	とは何か ツフに求められる	<ul><li>・ホテルの魅力を語・ホテルに就職したい</li></ul>	れるようになる いと思える められる能力を理解する 数を知る 史	内容		
2	第1章 「ホテル」 第9章 ホテルスタ 能力 第2章 ホテルの 第3章 ホテルの 第4章 ホテル産	とは何か ツフに求められる 分類 発達の歴史 業の特徴	- ホテルの魅力を語 - ホテルに就職したい - ホテルの種類と特・ ・ 世界のホテルの歴 - 日本のホテルの歴 - ホテルの組織・職利	れるようになる いと思える いと思える められる能力を理解する  数を知る 史 史  重/他の授業とのつながりを知る。	内容		
2	第1章「ホテル」 第9章ホテルスタ 能力 第2章 ホテルの 第3章 ホテルの	とは何か ツフに求められる 分類 発達の歴史 業の特徴	- ホテルの魅力を語 - ホテルに就職したい - ホテルの種類と特・ ・ 世界のホテルの歴 - 日本のホテルの歴 - ホテルの組織・職利	れるようになる トと思える められる能力を理解する 数を知る 史	内谷		
2 3 4 5	第1章 「ホテル」 第9章 ホテルスタ 能力 第2章 ホテルの 第3章 ホテルの 第4章 ホテル産	とは何か ツフに求められる 分類 発達の歴史 業の特徴	・ホテルの魅力を語・ホテルに就職したい・ホテルスタップに求・ホテルの種類と特・世界のホテルの歴・日本のホテルの歴・オテルの経・戦・ブランナーはどこに例・ジティホテル・リン	れるようになる いと思える いと思える められる能力を理解する  数を知る 史 史  重/他の授業とのつながりを知る。	ンリゾートホテル・ビジネ	スホテル など	
2 3 4 5	第1章 「ホテル」 第9章ホテルスタ 能力 第2章 ホテルの 第3章 ホテルの 第5章 ホテルの 第5章 ホテル内 東会部門について 宴会会予約の仕事	とは何か ツフに求められる 分類 発達の歴史 業の特徴 での様々な職種	・ホテルの魅力を語。 ・ホテルに就職したい。 ・ホテルの種類と特・世界のホテルの歴 ・ロスのホテルの歴 ・ボテルの組織・職権・ブランナーはどこに 例:シティホテル・リ いくつかのグループ	れるようになる トと思える かと思える 飲を知る 史 史  重/他の授業とのつながりを知る。 属して、他部門との関連性を知る。	ンリゾートホテル・ビジネ ルがあるのか発表		
2 3 4 5 6	第1章 「ホテル」 第9章ホテルスタ 能力 第2章 ホテルの 第3章 ホテルの 第5章 ホテルの 第5章 ホテルを 第5章 ホテル内 東会部門について 一般宴会	とは何か ツフに求められる 分類 発達の歴史 業の特徴 での様々な職種	・ホテルの魅力を語。 ・ホテルに就職したい。 ・ホテルの種類と特・世界のホテルの歴 ・ロスのホテルの歴 ・ボテルの組織・職権・ブランナーはどこに 例:シティホテル・リ いくつかのグループ	れるようになる ハと思える かられる能力を理解する 数を知る 史史  重/他の授業とのつながりを知る。 属して、他部門との関連性を知る。  パー・ホテル・外資系ホテル・アーバー の分かれて調べ、身近にどんなホテールアドバイザー)、宴会サービス、クロ	ンリゾートホテル・ビジネ ルがあるのか発表		
2 3 4 5 6	第1章 「ホテル」 第9章 ホテルスタ 能力 第2章 ホテルの 第3章 ホテルの 第4章 ホテル内 東会部門について 裏会部門について	とは何か ツフに求められる 分類 発達の歴史 業の特徴 での様々な職種	・ホテルの魅力を語・ホテルに就職したい・ホテルスタップに求・ホテルの種類と特・世界のホテルの歴・日本のホテルの歴・オテルの組織・職計・プランナーはどこに 例:シティホテル・リンベクかのグループに安全である。	れるようになる ハと思える かられる能力を理解する 数を知る 史史  重/他の授業とのつながりを知る。 属して、他部門との関連性を知る。  パー・ホテル・外資系ホテル・アーバー の分かれて調べ、身近にどんなホテールアドバイザー)、宴会サービス、クロ	ンリゾートホテル・ビジネ ルがあるのか発表 1一ク、ブライダルアドバ・		
2 3 4 5 6 7 8	第1章 「ホテル」 第9章 ホテルスタ 能力 第2章 ホテルの 第3章 ホテルの 第3章 ホテルの 第5章 ホテル内 本テル調査 裏会部門について 一般宴会 要会部門について 最優知識 婚礼サービスと弔	とは何か ツブに求められる 分類 発達の歴史 業の特徴 での様々な職種 での様々な職種 (②)	・ホテルの魅力を語・ホテルに就職したい・ホテルスタップに求・ホテルの種類と特・世界のホテルの歴・日本のホテルの歴・カー・カー・カー・カー・カー・カー・カー・カー・カー・カー・カー・カー・カー・	れるようになる トと思える よめられる能力を理解する  数を知る 史 重/他の授業とのつながりを知る。 属して、他部門との関連性を知る。  Jートホテル・外資系ホテル・アーバ、 一分かれて調べ、身近にどんなホテールアドバイザー)、宴会サービス、クロ をぶ 会の利用内容など いて学び、実際に会場のレイアウト表	ンリゾートホテル・ビジネ ルがあるのか発表 1一ク、ブライダルアドバ・		
2 3 4 5 6 7 8	第1章 「ホテル」 第9章 ホテルスタ 能力 第2章 ホテルの 第3章 ホテルの 第3章 ホテルの 第4章 ホテルの 東全部門約の仕事 裏会会が開たついて 基礎知識 婚礼サービスと用 料飲部門について	とは何か ツフに求められる 分類 発達の歴史 業の特徴 での様々な職種 での様々な職種 で② で③	・ホテルの魅力を語・ホテルに就職したい・ホテルに就職したい・ホテルの種類と特・世界のホテルの歴・・日本のホテルの歴・・ホテルの組織・職・ブランナーはどこに 例・ジティホテル・リいくつかのグルーブ・宴会予約(ブライダ) 一般宴会について等仕事内容や一般宴 テーブルブランについた輝、数字の吉凶、ホテル内の料飲施調	れるようになる いと思える いと思える 飲を知る 史史  重/他の授業とのつながりを知る。 属して、他部門との関連性を知る。 属して、他部門との関連性を知る。 パートホテル・外資系ホテル・アーバ に分かれて調べ、身近にどんなホテールアドバイザー)、宴会サービス、クロシボ会の利用内容など いて学び、実際に会場のレイアウト表 長寿のお祝い、法要について学ぶ 吸の種類 料理、日本料理など	ンリゾートホテル・ビジネ ルがあるのか発表 1一ク、ブライダルアドバ・		
2 3 4 5 6 7 8 9	第1章 「ホテル」 第9章 ホテルスタ 能力 第2章 ホテルの 第3章 ホテルの 第3章 ホテルの 第5章 ホテルを 第5章 ホテル内 東会部門について 東会部門について 東会部門について 乗を続知識	とは何か ツフに求められる 分類 発達の歴史 業の特徴 での様々な職種 での様々な職種 で② で③	・ホテルの魅力を語・ホテルに就職したい・ホテルスタップに求・ホテルの種類と特・世界のホテルの歴・日本のホテルの歴・・ホテルの組織・職和・ブランナーはどこに例・シティホテル・リいくつかのグルーガ・宴会予約(ブライダ) 一般宴会について等 テーブルブランについた第 テーブルブランについた第 ホテル内の料飲施語	れるようになる いと思える かと思える められる能力を理解する  厳を知る 史 重/他の授業とのつながりを知る。 属して、他部門との関連性を知る。  パー・ホテル・外資系ホテル・アーバ に分かれて調べ、身近にどんなホテ・ レアドバイザー)、宴会サービス、クロ をぶ 会の利用内容など いて学び、実際に会場のレイアウト表 長寿のお祝い、法要について学ぶ  段の種類 料理、日本料理など  段の種類	ンリゾートホテル・ビジネ ルがあるのか発表 1一ク、ブライダルアドバ・		
2 3 4 5 6 7 8 9 10	第1章 「ホテル」 第9章 ホテルスタ 能力 第2章 ホテルの 第3章 ホテルの 第5章 ホテルの 第5章 ホテルの 第5章 ホテルの 第5章 ホテルの 東会部門について 一般 要会が判別について を変をが がれサービスと弔 料飲部門について レストラン 料飲部門について	とは何か ツフに求められる 分類 発達の歴史 業の特徴 での様々な職種 での様々な職種 で② で③	・ホテルの魅力を語・ホテルの歌力を記・ホテルスタップに求・ホテルスタップに求・ホテルの種類と特・世界のホテルの歴・・ホテルの組織・職・ブランナーはどこに例・シティホテル・リいくつかのグルーガ・宴会予約(ブライダ)一般宴会について学仕事内容や一般宴テーブルブランについた輝、数字の吉凶、ホテル内の料飲施記・オテルの朝食についての失いた。	れるようになる いと思える いと思える められる能力を理解する  数を知る 史 重/他の授業とのつながりを知る。 属して、他部門との関連性を知る。  グートホテル・外資系ホテル・アーバ に分かれて調べ、身近にどんなホテー ルアドバイザー)、宴会サービス、クロ をぶ 会の利用内容など いて学び、実際に会場のレイアウト表 長寿のお祝い、法要について学ぶ  吸の種類 料理、日本料理など  吸の種類 料理、日本料理など	ンリゾートホテル・ビジネ ルがあるのか発表 1一ク、ブライダルアドバ・ を作成してみる		
2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12	第1章 「ホテル」 第9章 ホテルスタ 能力 第2章 ホテルの 第3章 ホテルの 第3章 ホテルの 第5章 ホテルの 第5章 ホテルの 第5章 ホテルの 第5章 ホテルの 東会部門について 要会会予約の仕事・ 要会部門について 野女部門について 料飲部門について 料飲部門について 料飲部門について	とは何か ツフに求められる 分類 発達の歴史 業の特徴 での様々な職種 での様々な職種 で② で③	・ホテルの魅力を語・ホテルの歌力を記・ホテルスタップに求・ホテルスタップに求・ホテルの種類と特・世界のホテルの歴・・ホテルの組織・職・ブランナーはどこに例・シティホテル・リいくつかのグルーガ・宴会予約(ブライダ)一般宴会について学仕事内容や一般宴テーブルブランについた輝、数字の吉凶、ホテル内の料飲施記・オテルの朝食についての失いた。	れるようになる とと思える かられる能力を理解する  数を知る 史 重/他の授業とのつながりを知る。 属して、他部門との関連性を知る。  パートホテル・外資系ホテル・アーバ・ に分かれて調べ、身近にどんなホテールアドバイザー)、宴会サービス、クロ きぶ 会の利用内容など いて学び、実際に会場のレイアウト表 長寿のお祝い、法要について学ぶ  役の種類 料理、日本料理など  との種類 にて学ぶ  口識を学ぶ	ンリゾートホテル・ビジネ ルがあるのか発表 1一ク、ブライダルアドバ・ を作成してみる		

			2.=.07				
シラバス							
			科目の基礎情報①				
授業形態	講義 科目名 レストランサービス検定対策Ⅰ						
必修選択	選択	(学則表記)	L	vストランサ <i>ー</i> ビス検	定対策I		
開講 単位数 時間						時間数	
年次	1年	学科	ウェディングプラン	ナー科	2	30	
使用教材	西洋料理料飲接道 レストランサービス		試験合格をめざして	出版社	一般財団法人 職業訓練教材研究	代会	
			科目の基礎情報②				
授業のねらい	国家検定試験受核	食に向けて、レスト	ランにおける料飲ならびにサー	-ビスマナ―に関す	る基本的な知識を習	習得する	
到達目標	国家検定 レストラ	ンサービス技能	士3級 学科試験合格				
評価基準	授業態度20% 各	・章のまとめ20%	×4回				
認定条件	・出席が総時間数 ・成績評価が2以_		56者				
関連資格							
関連科目	関連科目 レストランサービス検定対策 II レストランサービス演習 I・II A・II B						
備考	原則、この科目は対面授業形式にて実施する						
担当教員	泉谷 茂行			実務	経験	0	
実務内容			営責任者として長年勤務した9 一に関する基本的な知識を教		家検定試験受検に	向けて、レストラン	

回数	単元	<b>各回の展開</b> 内容
1	オリエンテーション 食材・飲料等の基礎知識1	授業の流れ、到達目標について 食品の分類別特徴、食品の管理、西洋料理に使用される主な食材について
2	食材・飲料等の基礎知識2	西洋料理に使用される主な食材について
3	食材・飲料等の基礎知識3	一般的な西洋料理調理法等について
4	まとめ	演習問題を実施する
5	料飲概論	アルコール飲料について
6	食材・飲料等の基礎知識4	ワインの知識、その他の飲料について
7	食材・飲料等の基礎知識5	メニュー構成について
8	まとめ	演習問題を実施する
9	食材・飲料等の基礎知識 6	食器類について 料飲サービススタッフの役割と求められる資質について
10	宴会とレストランサービス1	料理と飲み物のサービスについて
11	まとめ	演習問題を実施する
12	宴会とレストランサービス2	レストランにおける接遇について
13	宴会とレストランサービス3	ワゴンサービスについて
14	宴会とレストランサービス4	一般的な教護方法ならびに食事のサービスマナーについて
15	総まとめ	総まとめの演習問題を実施する

### シラバス 科目の基礎情報① 授業形態 演習 科目名 レストランサービス演習 [ レストランサービス演習Ⅰ 必修選択 選択 (学則表記) 開講 単位数 時間数 ウェディングプランナー科 年次 1年 学科 1 30 基礎からわかるレストランサービススタンダード マニュアル 一般財団法人 職業訓練教材研究会 使用教材 出版社 科目の基礎情報② 授業のねらい 国家検定実技試験受検に向けて、レストランにおける料飲ならびにサービスマナーに関する基本的な動作を習得する 国家検定レストランサービス技能士3級 実技試験合格を目標として、ホテルサービスの基本知識と技術を 到達目標 もった人材になる 実技テスト60%・評価シート20% 授業態度20% 評価基準 ·出席が総時間数の3分の2以上ある者 ·成績評価が2以上の者 認定条件 関連資格 レストランサービス検定対策1・Ⅱ / レストランサービス演習 Ⅱ A・Ⅱ B サービス実践A 関連科目 備考 原則、この科目は対面授業形式にて実施する 担当教員 菊地 耕二 実務経験 0 ホテル料飲部門で35年勤務をした実務経験を基に、レストランにおける料飲ならびにサービスマナーに関する基本的な動作を教授する 実務内容

	習熟状況等により授業の展開が変わることがあります。 <b>各回の展開</b>						
回数	単元	内容					
	オリエンテーション 基本動作	授業の流れ 到達目標について 立ち居振る舞いの実践をする					
2	接客用語 サービストレイの扱い1	接客用語について トレイの扱いを復習及び実践する					
3	サーバー・ドリンクサービス・ プレートサービス	サーバー・ドリンクサービス・プレートサービス 復習及び実践する					
4	形式に合わせたセッティング①	朝食・昼食・夕食全てのセッティング及び、接客言葉を修得する					
5	形式に合わせたセッティング②	初及。歴史、クレエミットリンテスの、反音音素と呼ばする					
6	検定実技シミュレーション 朝食①	朝食サービスを行う					
7	検定実技シミュレーション 朝食②	朝食サービスを行う					
8	検定実技シミュレーション 朝食③	朝食サービスを行う					
9	検定実技シミュレーション 昼食①	昼食サービスを行う					
10	検定実技シミュレーション 昼食②	昼食サービスを行う					
11	検定実技シミュレーション 昼食③	昼食サービスを行う					
12	実技のまとめ①	実技のまとめを行う					
13	実技のまとめ②	実技のまとめを行う					
14	検定実技シミュレーション 夕食	夕食サービスを行う					
15	総合授業	総まとめを行う					

	シラバス							
				科目の基礎情報①				
į	受業形態	演習	科目名		撮影基礎	演習		
ļ	 必修選択	選択	(学則表記)		撮影基礎			
			開講			単位数	時間数	
	年次 1年		学科	ウェディングプラン	ナー科	1	30	
使用教材 JWSA WEDDING			РНОТО		出版社	一般社団法人 日本ウェディングスタ	イリスト協会	
				科目の基礎情報②				
授業のねらい ウェディングフォト(婚礼写真)の知識、撮影基礎技術を学び、ウェディングフォトの提案および撮影テ						₹および撮影テクニック	を身につける	
77	到達目標	スマートフォンを使	所品別に手順を理 用した撮影、編集	- 関解した上で、手配業務ができる		できる		
評価基準 試験:80% 課題提出:20%								
	認定条件	・出席が総時間数( ・成績評価が2以」		る者				
関連資格								
関連科目								
	備考	原則、この科目は対	対面授業形式に	て実施する				
į	担当教員				<b></b>			
9	実務内容							
				# D B	習熟状況	等により授業の展開か	で変わることがあります	
回数		 単元		各回の展開	内容			
1	オリエンテーション		授業の流れ、到達目標、ウェディングフォト(婚礼写真)について(DVD)					
1	通過儀礼における	写真	日本の通過儀礼における写真撮影について					
0	ウェディングフォトの	)接客	ウェディングフォト業務の接客について					
2	ウェディングフォトの	)業務	業務 ウェディングフォトの業務の流れと必要なスキルについて					
0	カメラの基礎知識		写真を撮るための基礎用語と知識について					
3	スマートフォン撮影	:①	スマートフォンのカメラ機能を理解し、撮影実践					
4	スマートフォン撮影	·2	スマートフォンのカメ	ラ機能を使用して、課題撮影およびア	アプリを使用した編集を	実践		
4	SNSとは		ソーシャルネットワークサービスの効果と注意点について					
E	ウェディングフォトの	種類と知識①	「集合写真」「記念写	写真」「スナップ写真」の利点、手順、書	費用について			
5	ウェディングフォトの	)種類と知識②	「前撮り」「ロケーションフォト」「エンゲージメントフォト」「フォトウェディング」の利点、手順、費用について					

6	スタジオ写真①	スタジオ写真の技術について(フォトスタジオ見学含む)
0	スタジオ写真②	「親族写真の並べ方」「新婦和装の振付け」について
7	スナップ写真①	挙式の式次第と撮影ポイントについて
,	スナップ写真②	スナップ写真の撮影シーンについて
8	スナップ写真撮影実践①	人前式の挙式を設定し、撮影準備をする
0	スナップ写真撮影実践②	人前式のスナップ写真撮影を実践する「フォトコンテスト」に向けた撮影の実践
9	ロケーションフォト①	ロケーションフォトの手順、撮影シーンについて
	ロケーションフォト②	「海外フォトウェディング」「ロケーションフォトの撮影テクニック」について
10	ロケーション撮影実践①	テーマを設定し、モデル、ロケーションの検討、撮影準備をする
10	ロケーション撮影実践②	ロケーション撮影を実践する
11	プレゼンテーション	撮影したロケーションフォトのプレゼンテーション
11	ウェディングフォトの編集	ウェディングフォトの編集、加工テクニックについて
12	ウェディングフォトの製本	ウェディングフォトの製本方法、手配業務について
12	ウェディングフォト撮影実践①	フォトスタジオなどの実際の現場見学を通して、撮影実践に向けた準備や企画を想像する
13	ウェディングフォト撮影実践②	ウェディングフォト「ロケーション撮影」「会場撮影」を企画する
10	ウェディングフォト撮影実践③	ロケーション撮影及び会場撮影の準備・実践をする
14	ウェディングフォト撮影実践④	ロケーション撮影及び会場撮影の実践・編集・プレセン準備をする
14	プレゼンテーション	撮影したウェディングフォトのプレゼンテーションの実践
15	試験	検定試験の実施(科目試験含む)
10	総合授業	総まとめ

シラバス									
科目の基礎情報①									
授業形態	実習	実習 科目名 インターンシップ [							
必修選択	選択	(学則表記)		インターンシッ	ıプ Ι				
		開講			単位数	時間数			
年次	1年	学科	ウェディングプラン	ナー科	2	60			
使用教材	なし			出版社	なし				
		科目	の基礎情報②						
授業のねらい	ブライダルスタッフと	として必要な社会人基礎力を見	身に付ける						
到達目標	相手の立場に立っ	な基礎スキルが身に付いている た物の考え方ができる 要な言葉遣いや接客マナーを							
評価基準	企業側評価75点(	評価表にて採点)、学校評価	25点(レポート)						
認定条件	出席が総時間数の 成績評価が2以上の	3分の2以上ある者 の者							
関連資格									
関連科目									
備考	原則、この科目は現	見場での実習形式として実施す							
担当教員	菊池 菜織			実務	経験	0			
実務内容	結婚式場でサービ	ススタッフ、キャプテン、プラン	ナーとして勤務した経験を基に	こ、インターンシップ	プロログ	の支援を行う			